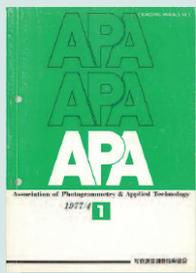


APAから先端測量技術 1～100号目次一覧

このリストは、APA1号（1977年4月発行）から先端測量技術100号までの目次をまとめたものです。

掲載にあたっては、以下のとおり調整しています。



1. 同一人物だと思われる名前で、号によって漢字等が異なる場合、出現頻度が高い方に統一しました。
2. 表記は原文のままとしました。「コンピュータ」と「コンピューター」「レーザー」と「レーザ」など

第1号 1977年4月

巻頭言……………井上英二
 カラー空中写真と土地利用計画……………技術委員会
 国土地理院・解析空中三角測量プログラミングについて
 ……………栗原昭八
 カラー空中写真による図化手法の確立と精度分析についての研究
 ……………及川喜好
 N.N.S.S.実験報告書……………堀部史郎
 リモートセンシング技術を用いる調査の計画……………加藤洋一
 広域開発計画におけるリモートセンシング技術の利用について
 ……………丸岡大祐
 道路台帳のコンピュータ利用……………恩田育夫
 道路建設に伴う環境影響評価調査について……………平野武彦
 写真測量ニュース

第2号 1977年5月

『コンピュータ・プログラム一覧表』
 ……………応用技術委員会 コンピュータ利用部会
 I 写真測量
 II 地上測量
 III 調査・解析
 IV 土木設計
 V 調書関係

第3号 1977年9月

巻頭言……………武田裕幸
 沿岸海域での写真利用について……………北原敏雄・山口和美
 文化財と写真測量技術……………矢島義則
 赤外線カラー写真による野菜作付面積調査……………赤石 競
 DPMシステムによるスキーエリアの検索……………瀧本正隆・後藤 元
 ダム及び付替道路建設による自然環境への影響について
 ……………平野武彦
 カメラの検定で何がわかるか……………技術委員会
 空中写真の判読・調査に関する論文……………応用技術委員会

写真測量調査技術協会定款
 部会活動従事技術者
 写真測量ニュース

第4号 1978年1月

巻頭言……………鈴木惣一
 国鉄に於ける災害と、空中写真の利用……………浜田達幸
 河川研究者と写真測量の出合い
 —洪水流航測の課題を中心に—……………木下良作
 航空印画紙のRC化について……………撮影写真処理部会
 カラーネガフィルムから黒白の印画焼付けの比較検討
 ……………撮影写真処理部会
 農用地の従前測量から確定測量にいたる一連作業への航測の利用
 ……………農用地専門委員会
 区割整理事業における空測利用の有効性と実測との比較
 ……………区割整理専門委員会
 「広域の山地崩壊の危険度判定」
 —メッシュ解析法による—……………川崎 達
 リモートセンシング画像データ収集（取得）の条件
 ……………都井猪三男・田村昭南
 赤外線写真・赤外線映像の土質調査への応用……………荒木春視
 環境問題解析プログラムの紹介……………恩田育夫
 コンピュータによる道路台帳管理システム……………細谷 寛

第5号 1978年5月

巻頭言……………横川英雄
 国土情報整備の構想：序説（1）……………柳沢 勝
 プラニコンC-100を視察しての感想……………仁木光男
 写真測量による土地造成実施設計用1/1000 現況図作成の新仕様
 とその実験作業について……………技術委員会
 焦点距離21cmで、画面サイズ18cm×18cmのカメラと画面サイズ
 23cm×23cmのカメラの比較検討……………森田政男
 解析地上写真測量 —単写真標定—……………嶋本孝平
 リモートセンシングによる開墾畑の土壌水分分布調査
 ……………張 中
 リモートセンシング技術利用による水質調査実験報告
 ……………菅原由紀夫・早川清二郎
 自然環境診断のための植生調査（その1）……………今村遼平
 日照調査システムについて……………渡辺三貴
 公共測量の電算化について……………菅沼 晟
 山岳地における道路計画のための自然環境調査解析
 —メッシュによるコンピューター解析—……………安達 裕
 技術資料
 —斜写真に図解法で方眼線を描画する方法—

第6号 1978年10月

巻頭言……………山内一郎
 6-1 国土情報整備の構想：序説（2）……………柳沢 勝
 6-2 測量事業量拡大の要因と対策……………鈴木惣一
 6-3 森林経営に役立つ正射投影写真……………久保己千男
 6-4 測地観測網平均汎用プログラム……………原田健久
 6-5 航空写真による海の調査……………田中邦一・佐伯 悟
 6-6 海を測る……………辻田時美
 6-7 自動製図システムについて……………渡辺 誠
 6-8 砂防調査における空中写真の役割……………丸山祐一・長岡信二

6-9 自然環境診断のための植生調査(その2)……………今村遼平
 6-10 建築基準法の日影規正について……………蔵本一男
 新しい測量機械 JMR-1……………小跡純一
 流量観測と写真……………近藤 浩

第7号 1979年2月

年頭によせて……………高崎正義
 7-1 精密測地網測量の概要について……………五十嵐隆太郎
 7-2 測量需要の模索……………鈴木三郎
 7-3 公共測量作業規程検討委員会報告……………田中元治
 7-4 昭和53年度精密測地網作業反省会報告
 ………………国土基本測量協会精密測地網部会
 7-5 斜め空中写真の海岸環境調査への利用……………村井俊次
 7-6 地図の創作性について……………西山満喜夫
 7-7 写真判読による断層形態の把握……………谷古宇光治
 7-8 超大型電子写真方式による多色第二原図の複製法について
 ………………田中豊次
 7-9 ヘリコプター利用による測標資材の輸送
 ………………椎名敏行・畠山勝行

第8号 1979年5月

巻頭言……………下河辺 惇
 8-1 定住圏整備について……………柳沢 勝
 8-2 都市空間構造基本図単価について……………鈴木惣一
 8-3 慣性測量の紹介……………垣下精三
 8-4 漁港の修築及び改修調査の方法と調査例
 ——海底地盤調査……………菊池 満
 8-5 海の調査の現状と将来への希望……………瀬尾正夫
 8-6 大縮尺地図図式設計について
 ——等高線間隔に関する考察……………金澤 敬
 8-7 コンピューター・グラフィックの意義……………寺本整二
 8-8 宅地開発における地形、地盤の調査と分析……………富沢 正
 8-9 熱映像の基礎……………横田道生・早川清二郎
 8-10 自動製図機用二層構造スクライブベースについて
 ………………並松武雄

第9号 1979年5月

『都市空間構造基本図作成手法調査特集号』
 巻頭言……………柳沢 勝
 都市空間構造基本図作成手法調査に当たって……………高山英華
 都市空間構造基本図作成手法調査の報告に当たって……………武田裕幸
 第1章 総論
 第1節 本調査の概要
 第2節 事業実施の概要
 第3節 調査結果について
 第2章 作成手法
 第1節 利用する空中写真と縮尺
 第2節 基図Aの作成手法
 第3節 基図Bの作成手法
 第4節 A・B図の合成と図式
 第5節 経年変化に応ずる図の修正と更新
 第3章 数値化システム
 第1節 概要
 第2節 基本構想
 第3節 情報のデータ化

第4節 データバンクのシステム構造の検討
 第5節 数値化システムの利用
 第6節 将来の問題点
 第4章 利用手法について
 第1節 1/1000地図利用が必要とされている社会的背景
 第2節 都市構造及び環境面からみた時の利用
 第3節 防災面からみた時の利用
 第4節 地図の整備及び管理主体
 第5節 諸外国における地図整備状況
 第5章 関係法規について
 第6章 作業規程・仕様書
 第7章 作成費用について
 第1節 概説
 第2節 作成費用の精算
 結言(今後の問題点とその対応)

第10号 1979年9月

巻頭言……………上條勝久
 10-1 測量業近代化への期待……………岡田 惇
 10-2 都市空間構造基本図作成手法について……………木本氏寿
 10-3 海洋諸要素の測定と総合解析について……………辻田時美
 10-4 デジタル画像処理とその応用……………村井俊治
 10-5 モディファイ航空写真撮影実験報告……………加藤 尚
 10-6 東京都江東白鬚東地区の再開発……………木内研一
 10-7 プイ自動追跡装置について……………芹口恭治
 10-8 バイプロコアラーについて……………小泉 隆
 10-9 曳航式水温、塩分計について……………瀬尾正夫
 10-10 逆方位世界図の作成について……………金澤 敬・福本貞夫
 10-11 エロス計画(翻訳)……………西山満喜夫
 10-12 地図作成の自動化について……………貝原迪明
 10-13 路面凍結予測調査における熱赤外線映像の利用について
 ………………今村遼平・佐藤幸生・白川幸男
 10-14 地域情報システム(PALES)の防災計画への展開
 ………………今井 修・伊藤公一・池西 登

第11号 1980年1月

年頭のごあいさつ……………山内一郎
 11-1 地方交付税と道路台帳……………谷本正憲
 11-2 大縮尺写真図の作成に関する研究
 ………………加藤高義・杉本政数・秋山 実
 11-3 空中写真撮影実施計画立案における基礎資料並びに留意点
 ………………第一技術部門(撮影写真処理)
 11-4 手持ちカメラのセルフ・カリブレーション……………那須 充
 11-5 測量の基本設計について……………鈴木惣一
 11-6 写真測量における過誤について……………西沢茂高
 11-7 アガジジョメータ710型による土地改良確定測量
 ………………福島清正
 11-8 トンネル測量について……………長島敏正
 11-9 砕破帯測量用RCボートの試作……………菊池敏夫
 11-10 土地区画整理業務における電算機利用について
 ………………阿部六郎・林 俊男
 11-11 河川の流域における崩壊土砂量の数的解析方法
 ………………田浦秀春
 11-12 実測を中心とした自動製図システム……………野尻博道

第12号 1980年4月

財団法人設立のご挨拶

財団法人日本測量調査技術協会会長挨拶

-参議院議員 山内一郎
- 建設大臣祝辞建設大臣 渡辺栄一
- 巻頭言国土地理院長 佐々木才朗
- 12-1 80年代の国土開発.....柳沢 勝
- 12-2 食糧、農業、80年代の選択.....嘉藤章太郎
- 12-3 財団法人設立と将来への課題.....鈴木惣一
- 12-4 樹林地帯の設計に使用する縮尺1/1000空中写真測量図の作成試験について木本氏寿
- 12-5 航空写真による土量計算.....山中東樹
- 12-6 写真による路面の横断凹凸測定法の実用化に関する報告
.....大浜雅宣
- 12-7 測地測量分野における80年代の展望.....原田健久
- 12-8 応用測量部門80年代の展望.....福永宗雄
- 12-9 土地区画整理事業における測量.....枝元美千夫
- 12-10 水路測量事業の汎世界的課題.....杉浦邦朗
- 12-11 測量・地図に関する2、3の問題.....小川 泉
- 12-12 リモートセンシングの水質調査への応用
.....田中邦一・本田健二
- 12-13 宇宙から見た鹿児島島の過去と現在
.....二宮 泰・田中総太郎・中山裕則
- 12-14 財団法人日本測量調査技術協会の設立について

第13号 1980年9月

- 巻頭言原田美道
- 13-1 長期的視点に立った都市整備の基本方向について
.....渡部与四郎
- 13-2 市街地再開発事業について.....小林 実
- 13-3 地震予知について.....藤田尚美
- 13-4 航空写真撮影における簡易露出表.....福原 稔
- 13-5 河川横断測量等におけるデジタル測量手法及び自動製図等に関する研究.....第3技術部門
- 13-6 リスフィルムのヒステリシス特性と地形図修正図作業への応用西原重男
- 13-7 新型サイドスキャンと戦艦「大和」の搜索.....瀬尾 正夫
- 13-8 建設工事と地下水・地下水変化の予測手法とその評価
.....鎌田 烈・大橋幹夫
- 13-9 農地造成工・システム構成法.....清瀬秀造
- 13-10 斜面崩壊の深さの算定に関する研究
.....第7技術部門崩壊研究グループ
- 13-11 マルチバンド写真による葉タバコ収量予測調査研究
.....第7技術部門写真等による判別技術の研究ワーキンググループ
- 13-12 第7技術部門研究計画.....第7技術部門
- 13-13 資料・建設省における研究体制の強化方策
付表 資料・航空写真撮影の基地として使用に適する飛行場一覧表

第14号 1981年1月

- 巻頭言平 兼武
- 14-1 国土に対する新しい認識と1980年代の地図について
.....高崎正義
- 14-2 地図と人間.....下河辺 淳
- 14-3 撮影及び写真処理上のトラブルについて.....第一技術部門

- 14-4 宇宙技術の測地利用.....藤田尚美
- 14-5 区画整理の新しい方向について.....阿部六郎
- 14-6 海中において数種の電子機器の同時使用の場合の雑音除去について井上 徹・日下 務
- 14-7 自動固定線信号発生装置AFS-1について若林伸一
- 14-8 保存条件と海水のPHの経日変化関 誠一
- 14-9 地図の製版印刷における品質管理の方向.....鈴木末三郎
- 14-10 フリー・ネットワーク解法によるダム周辺地盤の変動調査と解析小林国雄
- 14-11 コンター・ベースの作成とその応用太田守重
- 14-12 リモートセンシングデータの画像処理.....那須 充
- 14-13 道路建設に伴う自然環境影響調査の事例概要
.....渡辺 仁・中園芳和
- 14-14 航空写真及び地形分類の地域保全計画への利用
.....丸山裕一・日暮雅博
- 14-15 クロマリンによる多色図面の作成丸山良克
- 14-16 資料1 昭和56年度建設省重点施策の概要.....横内正明
- 14-17 資料2 公園緑地行政の現状と課題.....田辺昇学

第15号 1981年1月

- 巻頭言西村蹊二
- 第14回国際写真測量学会について
- 15-1 解析図化機について.....堀江延昭
- 15-2 写真測量による、コンピューターとの会話型データベース
マネージメント及びグラフィックマッピングシステム
.....岡安征四郎
- 15-3 周辺要素と画質.....チャールス・ノルトン
- 15-4 受動的スキャナリモートセンシングデータの幾何学的補正研究の現状E.M.Mikhail
- 15-5 X線ステレオグラフィにおける座標決定
.....呉屋充庸・大崎展靖・金子忠夫
- 15-6 アジアにおけるリモートセンシングの現状.....村井俊治
- 第10回国際地図学会議について
- 15-7 自然資源の合理的利用と環境保護のための国際図
.....A.M.コムコフ
- 15-8 今日の地図学における情報伝達と教育との間の結びつき
.....カール・ハインツ・マイネ
- 15-9 アメリカの地図学の最近の動向L.E.スタール
- 15-10 都市計画における計画規制地域図.....ハインツ・パーペ
- 15-11 数値地図データ交換の標準化H.J.ゴットシャルク
- 15-12 スウェーデンの国土地理院における数値地図作成
.....A・モーレン
- FIGとJFSについて
- 15-13 土地情報システム.....G.Larsson
- 15-14 測量士の資質、倫理について.....村岡一男
- FIGニュース

第16号 1981年6月

- 巻頭言松坂輝男
- 16-1 撮影関係資料.....第1技術部門
- 16-2 生物実験車の紹介.....瀬尾正夫
- 16-3 電算・ミニコンの知識.....福永宗雄
- 16-4 樹木の活力度及び水域の透明度による地域環境の監視手法の研究国土地理院測図部国土基本図課
- 16-5 相模湾とその周辺の変動地形の研究

.....国土地理院地理調査部

16-6 噴火口付近の基本地形図の作成.....国土地理院測図部

16-7 教育普及委員会活動についてアンケート集計報告
.....教育普及委員会

16-8 昭和55年度測技協写真測量部門研究調査概要
.....第2技術部門

16-9 新春地図部門研究会報告.....第5技術部門
西村正紀氏のご逝去を悼む

FIGニュース
公募

第17号 1981年6月

『測量調査機器・特集号』

第18号 1981年10月

巻頭言.....元島 博

18-1 国際技術協力による海外測量.....鈴木弘道

18-2 航空写真機の間隔調整機.....石田 威

18-3 写真測量のデジタル化.....長谷川博幸

18-4 新システムによる海底精密地形計測
.....村井俊治・田中邦一

18-5 水温分布図の画像化とその応用について.....中村 健

18-6 仁淀川河口周辺の極浅海堆積物.....黒田 敬

18-7 登山地図「大雪山」作成について.....外崎重厚

18-8 武場堂方式レリーフ・シェディングに至るまで
.....今井継彦

18-9 リモートセンシングデータの画像処理システム(ADIPS)
.....成ヶ沢憲太郎

18-10 時間を考慮した地理的情報について.....太田守重

18-11 自然的側面からみた都市防災調査へのアプローチ
.....今村遼平・瀬戸島政博

18-12 文化財測定と土器展開写真.....矢島義則・竝木賢二

18-13 CDSカラーコピーとその応用例.....伊藤泰之助

18-14 鉄塔敷地測量におけるコンター図の作成.....高橋文三

18-15 第7技術部門56年度研究計画.....第7技術部門

第19号 1982年1月

巻頭言.....小川義夫

19-1 地球物理学の展望と課題(抄).....測地学審議会

19-2 空中写真による海底地形の直接図化.....中村正治

19-3 営業マンに知ってもらいたい写真測量の高さの測定精度と
図化倍率について.....木本氏寿

19-4 土木工事の計量管理.....福永宗雄

19-5 サイドスキャンソーナ画像のデジタル処理—画質補正—
.....村井俊治・植木俊明

19-6 正距方位図法によせて.....西山満喜夫

19-7 環境基本図の試作に関する研究
.....第7技術部門(応用調査)環境基本図ワーキンググループ

19-8 カールツアイスの図形処理システム.....堀江延昭

19-9 航空写真測量と地上測量による大縮尺図の編集、作図シス
テム(ウィルドAvioplottRAP及びGeomapについて)
.....斉宮参作・岡安征四郎

19-10 ウチダデザインオートメーションシステム(UDA シス
テム)について.....気羅紗正男

19-11 第16回FIG大会一般報告.....大嶋太市

19-12 欧州旅行かけあるき.....牧 隆三

第20号 1982年6月

巻頭言.....榊山健三

20-1 斜面对策における斜め写真の利用.....今井篤雄

20-2 空中写真による地震断層変位測定.....佐藤 裕他

20-3 昭和20年以前(前大戦まで)の日本の航空写真測量
.....木本氏寿

20-4 光波測距儀の歴史と、省力多目的光波測距儀PT-1について
.....田中俊光

20-5 碎波帯測量用RCボートの改良

20-6 80年代のニーズに応えた地図表現.....緑川良一

20-7 米国における測量の図形処理に関する視察団に参加して
.....笠松 清

20-8 汎用機による地図情報処理システム.....細谷 寛他

20-9 米国の公有地測量の歴史と展望.....鈴木弘道 訳

第21号 1982年8月

『計算機技術を用いた地図作成手法・特集号』
計算機技術を用いた地図作成手法に関する研究作業報告(概要)
計算機技術を用いた地図作成に関する機器システムの現状
横浜市における地理情報システム実用化の方法.....北小路 清

第22号 1982年10月

巻頭言.....平岡茂樹

22-1 土地利用情報の合理的整備方法について.....鶴貝英策

22-2 空中三角測量方式による確定測量.....渡辺治雄

22-3 R,M III型による中距離測定と気象.....垣下精三・茅野早苗

22-4 大縮尺地形図々式適用規程の検討成果について
.....第5技術部門(地図)I-1ワーキンググループ

22-5 「製図の自動化に関連しての記号のあり方」
.....第5技術部門(地図)I-2ワーキンググループ

22-6 “アトラス現代世界”出版までの経緯.....中島嘉和

22-7 空中写真を利用したなだれ解析
.....坊城智広・中根達英

22-8 “稲荷川流域崩壊調査”.....森 正樹・岡橋生幸

22-9 陸奥湾地区MSSデータを用いた水質調査
.....中村 健・成ヶ沢憲太郎・堀野正勝

22-10 電子写真方式による多色第二原図と多色地図校正シス
テムについて.....新家正三・伊藤良一

22-11 測技協の現況と機関誌APAについて
.....(財)日本測量調査技術協会

第23号 1983年6月

巻頭言.....野田國芳

23-1 測量業における技術革新の現状と対応
.....(財)日本測量調査技術協会

23-2 測量調査技術と測量機器の最近の傾向
.....(財)日本測量調査技術協会

23-3 光波測距儀の進歩と測量技術の変革.....三島研二

23-4 卓上計算機の進歩に伴う現場測量の変革.....伴野忠義

23-5 高性能計算機の進歩と測量技術の変革.....田村 斉

23-6 光波水準測量単観測テスト報告書
.....福永宗雄・笹川 進・細川哲夫

23-7 マトラー・トラスター解析図化システム

……………辻村武彦・瀧本正隆・那須 充
 23-8 ウィルドアビオリットAC1,BC1,解析図化システム
 ……………岡安征四郎
 23-9 斜写真から正射写真の作成について
 ……………加藤勝昭・野村治嗣
 23-10 ウィルドアビオプランOR1/SORAオルソフォトシステムの改良について……………沢 棚橋有三
 23-11 青函トンネル地質調査の思い出……………太田良平
 23-12 LANDSAT・空中写真を利用した海外農業開発適地選定の手法……………今村遼平・瀬戸島政博
 23-13 フリーネット解法を用いた公共測量の取り扱いについて

第24号 1983年11月

巻頭言……………小川義夫
 24-1 電子コンタクトプリンターによるプリント画像について……………塚本康彦
 24-2 カラー写真図作成について……………原田和博
 24-3 斜め写真の測定応用例……………田ノ上 功
 24-4 フリーネット解法による都市基準点測量
 —社会的背景と視覚的な解説—……………原田健久
 24-5 測地観測量網平均汎用プログラム (PAG-U) の改良
 —地殻水平歪にSDを付加—……………原田健久
 24-6 明室用フィルムについて地図作成のための実用試験……………西原重男
 24-7 道路情報管理システム—KRIASについて……………北川秀樹・太田守重・立元正博・田附喜幸・山近友和
 24-8 久慈地区林野火災調査での空中写真の利用……………三宅成治・稲葉千秋・渡辺 徹・今村遼平
 24-9 標高値自動記録装置……………山上 貢
 24-10 「ノン・プリズム光波測距儀の開発」……………古川康夫
 24-11 オペーク不要のフォトマスクングフィルム……………小倉政子

号外 1983年11月

『垂直空中写真撮影マニュアル 斜め写真測量研究調査報告』

第1章 空中写真撮影の計画
 1-1 カメラの種類と選定の条件
 1-2 空中写真フィルム及びフィルターの選定
 1-3 撮影縮尺と経済性・精度の検討
 1-4 撮影計画図の作り方
 第2章 空中写真の撮影
 2-1 撮影航法
 2-2 撮影方法
 2-3 移動ポケ
 2-4 撮影と気象
 第3章 空中写真の検査
 3-1 撮影写真の検査の概要
 3-2 撮影計画の点検
 3-3 撮影成果の検査
 3-4 写真画像の質に関する検査について
 附録
 1.測量用カメラのレベル (円形気泡) について
 2.気圧高度計について
 3.カメラ操作のチェックリスト (オペレーター用)
 4.航空カメラ日常点検・整備表 (オペレーター用)
 5.航空法規

6.撮影のための日本の天候
 7.撮影・写真用語の解説

第25号 1984年1月

巻頭言……………大森 茂
 25-1 環境基本図試作研究報告……………(財)日本測量調査技術協会 第7技術部門
 —環境情報を地図化する試み—
 25-2 電子タキオメータテスト結果報告書……………福永宗雄
 25-3 リモートセンシングによる漁場探査手法の研究……………成ヶ沢憲太郎
 25-4 ローター型流測計の特性について……………彦坂繁雄・渡辺秀俊
 25-5 舗装の維持管理におけるエレクトロニクスの利用……………丹治和裕・相馬幸六
 25-6 オランダにおける大縮尺地図作成……………原田美道 訳
 25-7 図形情報の自動入力・編集システム……………渡辺三貴
 25-8 最適な航空写真カメラ及びその実現……………棚橋有三 訳
 25-9 写真測量機材の新しいグラフィック図化機能の拡張……………堀江延昭

第26号 1984年5月

『計算機技術を用いる地図作成ならびに地図情報管理』

巻頭言……………田島 稔
 26-1 コンピュータ技術の支援による地図作製……………渡辺恵一郎
 26-2 空中写真からの地図データ取得について……………宮代敏夫
 —1/300図を例として—
 26-3 我孫子市のシステムについて……………野村治嗣
 26-4 横浜市における地理情報システムの研究と課題……………北小路 清
 26-5 クウェートプロジェクトの概要……………遠藤義幸
 26-6 計算機技術による送電線設計について……………三村喜康・畑中正樹・大滝克康・竹村 享
 26-7 洪水氾濫および浸水区域予測システム……………青木壮司
 26-8 測図的思考による「測量トータルシステム」の利用について……………木本氏寿
 26-9 測量トータルシステムについて……………浜田敏男
 —自動記録式電子タキオメータを用いる測定・計算・作図システム—
 26-10 電子野帳SDR1について……………海琳昭徳
 26-11 A-CAMSによる地図作成及び地図情報管理……………栗原昭八・富山健二・三浦 皎・大賀徳幸
 26-12 地理情報一貫システムへの取り組み……………渡辺三貴
 26-13 ドラムスキャナによる等高線データの取得……………中村正治・鈴木一弘

第27号 1984年9月

巻頭言……………平 兼武
 27-1 レオナルドディゲスよりハインリッヒウィルドへ……………原田美道
 —経緯儀デザインの400年の歴史—
 27-2 デジタルマッピング作業の実用化について……………堀部 晋・神津正雄
 27-3 FMC装置付き航空カメラシステム……………長谷川博幸・高田 衛
 —LMKによる実験撮影と空中三角測量について—

27-4	光電式砂面計による「堆積及び洗掘量の測定」について ……………成田篤司・北方広志・幕田 健
27-5	神奈川県林政情報システムについて ……………蓮場良之・安藤鉦治・白鳥隆司・池西 登
27-6	計算機技術を使用した地図作成と地図利用の合理化システム「COMPUS」について ……………矢野重敏・斉藤兼次・柚原正幸・山内洋介
27-7	地震防災情報システム…池西 登・今井 修・鹿島健弘
27-8	三宅島火山噴火空中観測・調査……………松野久也
27-9	インドネシア国における農業開発のための土地資源評価 ……………境 忍・山本 博
27-10	航空写真を用いた地すべり調査……………今村遼平・中筋章人
27-11	RC10A新世代の航空カメラレンズ……………棚橋有三 訳
27-12	静電プロッター用フィルム(キモグラフEPF)について ……………谷崎達三・並松武雄
27-13	エンコーダの原理と測量機器への応用……………丸山 孝
27-14	公共測量における基準点測量・図根点測量の測量学的考察と作業規程の改訂に関する私見……………木本氏寿

第28号 1984年12月

巻頭言	……………藤本博之
28-1	トータルステーション(光波ハイブリッド測量)のテスト結果報告……………福永宗雄
28-2	トータルステーションET-1について……………近藤文智
28-3	パーソナル・コンピュータによる低コスト・リモートセンシング解析とその事例……………瀬戸島政博・赤松幸生
28-4	混合方程式による測量平均法……………斎藤 努
28-5	国土基本図図式の系譜と公共測量図式の展開……………小林基夫
28-6	地図をとりまく2・3の考察……………小川 泉
28-7	第51回FIG,PC会議及びシンポジウム概要……………原田美道
28-8	第15回国際写真測量とリモートセンシング学会(ISPRS)に出席して……………渡辺 誠

第29号 1985年6月

巻頭言	……………原田美道
29-1	都市計画のための土地情報システム ——ユーティリティ情報を含む——……………C.H.ワイアー
29-2	1/10,000地形図の考察 ——利用目的に沿った図面の作成——……………第5技術部門
29-3	中縮尺図図式の検討成果について……………第5技術部門
29-4	パーソナルコンピュータを利用した潮流潮位データ解析システム……………藤本雅彦・三浦秀夫・内須川正幸
29-5	航空写真利用による藻場分布調査 ……………松本義雄・宮本秀明・高場 稔
29-6	像のぶれ補正装置(FMC)付航空カメラシステムRMKについて……………堀江延昭
29-7	RC10A航空カメラ用の新しい対物レンズコーン群 ……………武内博司
29-8	ケルンDSR1/DSR11+GP1解析図化システム……………三浦 皎
29-9	リモートセンシングの技術指針(案)の作成について
29-10	リモートセンシング調査提案書例

第30号 1985年9月

巻頭言	……………彦坂繁雄
30-1	空中三角測量のブロック調整……………村井俊治

30-2	「電子技術を導入した測量機器とデータ処理に関する研究」について……………馬場義男
30-3	慣性測量について……………海津 優
30-4	トータルステーション DTM-1……………藤井賢治
30-5	対話処理を取り入れた確定測量システム ……………古橋春二・齋藤 兼次・柚原正幸
30-6	マッピングデータ入力用CADシステムについて……………東 徹
30-7	サイドスキャンソナーによる海底面探査の1例 ……………小泉 隆
30-8	サイドスキャンソナー画像の画像処理とその利用 ……………植木俊明
30-9	技術者が読める損益計算書と原価の構成……………鈴木惣一
30-10	データ管理システム調査検討業務 ……………建設省関東地方建設局 利根川上流工事事務所

第31号 1985年12月

巻頭言	……………金窪 敏和
31-1	モノクロフィルムの現像管理について ……………辻本武司・西村 孝
31-2	解析図化機とデジタルマッピング……………長谷川博幸
31-3	長野西部地震における斜写真の測定例 ……………浅井涌太郎・鶴飼昭一・腰田浩一
31-4	トータルステーション現地検定方式の研究……………福永宗雄
31-5	クウェートにおける国家基準点網の新設……………谷浦憲治
31-6	道路網密度調査手法について……………立元正博
31-7	アーク・インフォ・システムによる都市情報システムと地図データについて……………今井 修
31-8	ランドサットTM画像の紹介……………雫石雅美
31-9	河川データ管理手法の基礎調査 ……………岡 秀行・今村遼平・佐合純造・吉田高樹
31-10	トータルステーションGTS-3とその測角精度の評価について……………古屋 喜一・菅井博雄
31-11	記録画像の長期保存について……………田中豊次
31-12	ドイツ基本図1:5000のデジタルマッピング ……………沢堀江延昭
31-13	土地情報システム……………沢原田美道
31-14	PERTを用いた工程管理手法について……………鈴木惣一

第32号 1986年4月

巻頭言	……………村井俊治
32-1	デジタルマッピングの標準化に関する研究 ……………星埜由尚・稲葉和雄
32-2	公共測量作業規程改正と最近の技術的動向(空中写真測量関係)……………鈴木惣一
32-3	米国における地理情報システムの現状について ……………Jack P Dangermond
32-4	数値地図データ標準書——中間提案標準書報告No.6—— ……………沢原田美道
32-5	大規模土地造成計画におけるCADシステムの利用 ……………北爪直二
32-6	TMデータを活用した土地利用情報の更新 ……………瀬戸島政博・赤松幸生
32-7	地図原図および複製図材料の伸縮調査 ……………原図材料等伸縮調査ワーキンググループ

第33号 1986年4月

『空中写真処理作業マニュアル 特集号』

.....第1技術部門 撮影写真処理部門

第1章 空中写真測量フィルム現像処理

1.1 モノクローム現像処理（ローラートランスポート方式自動現像機）

1.2 リワインド方式現像機

1.3 カラーフィルム現像処理（ローラートランスポート方式）

第2章 密着プリント

2.1 モノクローム密着プリント

2.2 カラー密着プリント

第3章 引伸作業

3.1 引伸作業の概要

3.2 引伸機の種類

3.3 引伸作業の手順

3.4 感光材料

3.5 処理液の働き

3.6 カラー写真の引伸作業

第4章 複写作業

4.1 モノクローム複写

4.2 複写機について（モノクローム・カラー複写機用）

4.3 複写作業

4.4 材料

4.5 カラー複写

附1 航空写真感光材料一覧表

附2 写真処理薬品一覧表

第34号 1986年9月

巻頭言中庭秀夫

34-1 デジタルマッピングの標準化と今後の展望

.....星埜由尚・鈴木惣一

34-2 オーストリアに関する処理手法の進歩

.....渡邊恵一郎

34-3 数学から見たフリーネット公共測量.....原田健久

34-4 気球を利用した放水流動調査システム

.....加藤辰彦・小泉俊雄

34-5 今後の地図の在り方

—地図学高等教育訓練国際セミナー報告—.....金澤 敬

34-6 コンピューターマッピングシステムを利用した土地造成

計画について依光英夫・木下幸佑

34-7 大縮尺地形図デジタルマッピングの標準化に関する研究（I）、（要約）.....建設省国土地理院

第35号 1987年3月

巻頭言藤田尚美

35-1 米国におけるデジタルマッピングの印象.....井上英二

35-2 垣間見たベンダーの戦略.....坂本荘太郎

35-3 米国におけるマッピングシステムの技術的側面

.....矢野重敏・山口洋一

35-4 米国デジタルマッピング市場調査団に参加して

.....加藤孝幸

—第8回技術発表会 論文—

35-5 航空写真の自動カラープリントシステム（カラープリントの生産性を上げる為に）.....武田 浩

35-6 山地における陰に対する撮影及び現像処理法（II）

—モノクロフィルムの現像管理について—

.....西村 孝・辻本武司

35-7 フリーネット基準点を用いた独立モデル法大ブロック空中三角測量の精度について長谷川博幸

35-8 トータル・ステーションによる渡河水準測量.....竹長 仁

35-9 デジタル測探機の実用上の問題点.....田二谷正純

35-10 深浅測量データの統計的地形解析

—水深補正の必要性—五味久昭

35-11 新5万分1地形図に関する検討資料作成作業報告

.....第5技術部門ワーキンググループ

35-12 NCMシステム.....柳田 聡

35-13 下水道施設情報管理システム.....宮内仁志

35-14 赤外カラー写真の数値解析による緑波の現況把握

.....齊藤和也・諏訪部一美・横田道生

35-15 防災マップの概念とその活用.....中筋章人・塚本 哲

35-16 セオドライトの測角精度の評価法.....瀬戸孝夫

35-17 トータルステーション用電子記録装置データレコーダDR-1の概要.....倉持信一

第36号 1987年7月

巻頭言青木利夫

36-1 デジタルマッピング技術の利用等懇談会

36-2 「沖縄海域における海底図化作業について」

.....大田純一・高津芳郎

36-3 自動水深測量（CASS）システムとスーミング処理について磐田紀明

36-4 防災情報システムの現状と今後の課題

.....鹿島健弘・岡嶋雅夫・池西 登

36-5 環境情報解析パソコンシステムRAINBOW

.....成ヶ沢憲太郎・狩野弘昭

36-6 航空機MSSデータに生じるランダムノイズの補正

.....高橋康夫

36-7 超低空からのリモートセンシング

—AERMSガンマ線システムによる伊豆大島の火山活動調査—

.....荒木春視

36-8 立山の雪と植生との関係

.....成田 茂・藤平彬文・藤原春喜

36-9 公共測量作業規程と最近の技術的動向（応用測量関係）

.....福永宗雄

第37号 1987年11月

『トータル・ステーション・システム 特集号』

37-1 公共測量用電子式トータル・ステーション・システムの開発における建設技術評価制度の運用谷岡誠一

37-2 「ASLOT」（朝日航洋、用地測量システム）の概要

.....朝日航洋株式会社

37-3 公共測量用PTSシステム.....旭精密株式会社

37-4 JECフルラインシステムの概要（トータル・ステーション・システム）.....株式会社ジェック・日本工事測量株式会社

37-5 「ランドバック」システム.....ジオジメーター株式会社

37-6 「SUK公共測量システム」について

.....株式会社測機舎・国際航業株式会社・株式会社内田洋行

37-7 CATS-Sシステムについて

.....株式会社オオバ・東京光学機械株式会社

37-8 TOPCONトータル・ステーション・システムSS-2000につ

いて……………昭和測量工業株式会社・東京光学機械株式会社
37-9 「プロフェッショナル・サーベイ・システムPSS-10」
……………株式会社パスコ・日本光学工業株式会社
37-10 公共測量用電子式トータル・ステーション・システムの
概要……………日本コンピュータグラフィック株式会社

第38号 1987年12月

巻頭言……………平岡茂樹
38-1 都市政策情報システムUrban Information System II = UIS II
……………福井秀夫
38-2 欧州デジタルマッピング市場調査団報告……………平井 雄
38-3 「PHOCUS」とプラニコンPシリーズ……………堀江延昭
38-4 無方向角（又は不完全方向取付け）型多角測量のプログラ
ミングと精度……………田島 稔
38-5 BACIC言語による対話型データ入力とその修正・確認方式
の測量計算プログラミング技法の一考察……………坂本 敏
38-6 地番情報基図の構成要因と利用目的……………朝田弘志
38-7 地図データ利用による下水道管渠設計
……………島田裕司・手原吉信・河村廣二

第39号 1988年3月

巻頭言……………杉山好信
39-1 地域数値情報を用いたリアルタイム情報処理による地震火
災対策……………糸井川栄一
39-2 西ドイツ地形図情報システムについて……………稲葉和雄
39-3 WILD AVIOPHOT RC20航空カメラ航空写真のイメージモ
ーション補正……………棚橋有三
39-4 三角網を利用したコンターの自動描画法……………尾崎幸男
39-5 簡易計測システムの開発とその計測
……………矢島義則・伊藤秀典
39-6 応用測量関係の新しい技術動向……………福永宗雄
39-7 海洋調査におけるパーソナル・コンピュータの利用
（グラフィック表示による調査船の誘導）……………吉原康行
39-8 新5万分1地形図に関する検討資料作成作業報告
……………第5技術部門ワーキンググループ
39-9 上水道施設情報管理システム……………宮内仁志
39-10 CAD方式による木造建物調査算定システム（補償調査）
……………篠原光代
39-11 汎用地図情報作成システム BEST-MAP……………蒲谷直樹
39-12 資源探査における衛星画像判読・解析手法の再検討
……………水落幸広・角南基亮・丸山裕一
39-13 雪崩発生危険度評価の事例
……………庄司 浩・武田満子・坊城智広・赤沢義次
39-14 GIS支援による地震防災アセスメント支援システム
……………鹿島健弘・岡嶋雅夫・野口哲也
39-15 岡山市におけるがけ崩れ防災マップの作成事例
……………田中 元

第40号 1988年8月

巻頭言……………佐々木才朗
40-1 デジタルマッピングの利用開発促進に関する懇談会
40-2 高品質数値地形モデルの生成、管理及び利用
……………稲葉和雄（訳）
40-3 オフセット測量による精密測量
—構造物の変形調査への応用—

……………三島研二・吉川大三・登坂敏雄
40-4 カトマンズにおける航空写真撮影から写真処理までを經
験して……………白丸 勝
40-5 雪崩調査の実際と問題点……………小川紀一郎
40-6 コーナープリズムの測距・測角特性……………千葉 稔・瀬戸孝夫
40-7 米国地理情報システム調査団報告……………金窪敏知

第41号 1988年11月

巻頭言……………大竹一彦
41-1 カナダに於けるデジタルマッピングの地形図作りの現況
……………茂庭秀哉
41-2 ポジフィルムの感色性について……………大和一之
41-3 『公共測量作業規程に準拠したブロック調整の実際例の報
告』……………高橋博将
41-4 スポット衛星データによる地形図作成技術について
……………嶋本考平・江野沢 誠
41-5 新しい測位システム
—GPSによる測量結果について—……………長谷川浩司
41-6 青函トンネル測量の概要 渡海水準測量について
……………小堀弘文・中島 保
41-7 水路内（暗渠）における自航式水中無人潜水機の応用に
ついて……………塩出政史
41-8 1万分1地形図修正手法に関する研究作業について
……………入江光一
41-9 パソコンを用いた舗装管理システム……………関岡和久
41-10 「パソコン（32ビット）によるデジタルライジングシステム」
……………井元 悟・久保田俊一・滝林雅之・浦山義彦
41-11 コンピュータ利用による1/2500地図図式について
……………北爪直二
41-12 地域情報システムCITYIS……………蒲谷直樹
41-13 昭和62年千葉県東方沖地震による斜面崩壊の実態
……………向山 栄・塚本 哲・中筋章人
41-14 滝畑ダム洪水予測システムについて……………繁永幸久
41-15 「土地分類細部調査における数値情報化の事例」
……………梅山 浩
41-16 セオドライトの測角精度の評価法（Ⅱ）高度角
……………瀬戸孝夫
41-17 精密光波距離計DM-H1とその測距精度の評価について
……………菅井博雄・熊谷 薫

第42号 1989年2月

巻頭言……………山内一郎
42-1 デジタルマッピング作業要領（案）について……………星埜由尚
42-2 デンマーク画像情報交換フォーマット
地籍・地形・公益施設・情報互換のための格納様式
……………平井 雄
42-3 『ナビゲーション地図の開発動向』……………林 秀美
42-4 「コンピュータグラフィックによる地図投影設計システ
ム」……………金澤 敬
42-5 EWSとパーソナルコンピュータによるコンピュータマッ
ピングの一例……………馬場浩司
42-6 「都市計画」情報提供システムOURS……………坂下裕明
42-7 パソコンによる土地情報管理システム
……………井元 悟・滝林雅之
42-8 ランドサットMSSデータを例にした衛星リモートセンシ

ングデータの淡水域への適用性について……………高橋康夫
 42-9 熱映像による圃場の含矽量調査……………五味謙隆
 42-10 画像データをベースとするパソコン用
 環境情報解析システム……………瀬戸島政博・赤松幸生

第43号 1989年4月

巻頭言……………牧 隆三
 43-1 国土地理院におけるGPS測定の現状……………井上康司
 43-2 測量厳密汎用処理プログラムPAG-U……………原田健久
 43-3 土地区画整理業務システムの開発について……………佐々木 正
 43-4 3次元計測システムによる土木計測法
 ………………三島研二・下河内 稔・登坂敏雄
 43-5 地図作成システムと地理情報システムにおけるハードウ
 ェアの動向……………遠藤 州
 43-6 パーソナルコンピュータを利用したGCPデータベースの
 提供に関する検討……………高橋康夫
 43-7 パソコンによる「区画整理トータルシステム」について
 ………………土田 剛・朝田弘志
 43-8 KUDAMS 地籍データベース構築作業について
 ………………里村直哉・折橋雅人・飯室輝雄
 43-9 応用計測を利用した落石法面調査
 ………………土井鐵徳・小山規見・高見智之
 43-10 精密級光波測距儀DM-H1および一級経緯儀ET-2の試験観
 測結果報告……………井澤信雄・菅井博雄
 43-11 「地図部門関連業務の動向調査アンケート調査結果の報
 告について」……………塚田建次郎
 43-12 カナディアン・ロッキーの氷河を尋ねて……………松野久也

第44号 1989年8月

巻頭言……………原田美道
 44-1 基準点測量用トータル・ステーション・システムの開発に
 ついて……………大瀧 茂・杉田 要
 44-2 国際写真測量・リモートセンシング学会京都大会報告
 ………………尾崎 幸男
 44-3 超大縮尺写真測量の実際……………矢島 儀則・野田 浩二
 44-4 CADの三次元カーソルとしての数値図化機
 ………………長谷川博幸
 44-5 地中の柱の長さ測定法……………尾崎 幸男
 44-6 パソコンによる公園施設管理システム……………下河原恒人
 44-7 NCGに於ける入力体制とコストの推移……………白尾 克伸
 44-8 既往数値データと人工衛星データを併用した土地利用情報
 の更新手法について……………瀬戸島政博・廣瀬 葉子
 44-9 実用化を迎えたGPS測量機
 —トリンプル社4000ST—……………山 滋
 44-10 「浪花古図」の同定と大阪平野の地形発達について
 ………………武田 満子

第45号 1989年12月

巻頭言……………本木正義
 45-1 多様化する地図界の展望……………高崎正義
 45-2 コンピュータプログラムとその保護……………鈴木惣一
 45-3 航空写真フィルムの現状について……………福島寿治
 45-4 GPSとGLONASSの現状……………木村小一
 45-5 条件方程式および混合方程式による各種多角測量の厳密
 網平均プログラミング……………田島 稔

45-6 トラバース計算処理プログラムPSS-1,KsTs-2
 ………………井澤信雄・小林雄二・木下重行
 45-7 高さと中心距離……………鈴木弘道
 45-8 トラバース調査計算の比較……………井澤信雄・山田栄治
 45-9 山地・丘陵地域における地形学的観点からの地下開発調
 査方法の検討……………安野雅満・長岡正利
 45-10 暗渠排水計画のための効率的調査方法について
 ………………斎藤和也・宗重 孝
 45-11 ビデオグラメトリーによる崩壊地調査
 ………………高橋佳昭・小宮 稜
 45-12 画像処理技術を活用した大規模構造物景観対策の検討
 ……石井義旺・田村正秀・藤田雄治・赤松幸生・瀬戸島政博
 45-13 活火山のハザードマップについて……………中筋章人・前海真司
 45-14 写真による鉄筋コンクリート床板の点検・診断システム
 ………………小林 茂・戸次和夫
 45-15 多点基線によるEDMの機械定義の評価法……………瀬戸孝夫
 45-16 第14回ICA国際地図学会議……………金澤 敬

号外 1990年1月

『新素材を用いた測標の調査研究』(昭和63年度研究成果)

1.研究の概要
 2.測標の種類
 3.現在使用している測標の構造及び材料
 3-1 概要
 3-2 5m測標の例
 3-3 10m測標の例
 3-4 15m測標の例
 3-5 高測標の建設状況
 3-6 検討評価
 4.現在使用している測標の改良案
 4-1 概要
 4-2 懸柱四脚式
 4-3 スタビライザー式
 4-4 反射点用回転機板型
 4-5 各測標の長所、短所、材料等について
 4-6 検討評価
 5.測標の材料について
 6.足場パイプ測標
 6-1 概要
 6-2 足場パイプ測標(器械点)の例
 6-3 足場パイプ測標(反射点)の例
 7.軽合金測標
 7-1 概要
 7-2 15m測標の強度計算
 7-3 軽合金測標(器械点)の例
 8.その他の新素材、新工法について
 8-1 Gタワー、Mタワー
 8-2 ローリングタワー
 8-3 ルーフタワー
 8-4 トライアックス300
 9.総合評価
 9-1 総合評価表
 9-2 労働安全衛生規則について
 9-3 まとめ
 付1 鋼橋架設等工事における足場工および防護工の構造基準

第46号 1990年5月

巻頭言寺田禎之

46-1 第42回写真測量週間について福島芳和

46-2 米国GPS調査団報告木村小一

46-3 キネマティック測量の有効利用訳 伊沢光磨

46-4 トータル・ステーション・システムによる1~4級基準測量の積算について特別委員会

46-5 AASトータルステーションシステムの開設岡本和久

46-6 有限要素法を用いた地図のひずみ補正法について相川 明・横山 巖

46-7 デジタル・フォトグラメトリーとデジタル・カルトグラフィ尾崎幸男

46-8 測量・地図における環境の変化と今我々に求められているもの白尾克伸

46-9 デンマークにおけるデジタルマッピングについて堀江延昭

46-10 パソコン利用による洪水氾濫情報の収集システム井上 徹・阪野 進

46-11 三角成果および地形図による日本の高山標高鈴木弘道

46-12 セールスエンジニアのための空中写真測量 (1)鈴木惣一

書評

お知らせ

第47号 1990年10月

巻頭言高崎正義

47-1 写真測量による超大縮尺図 (1/250) の作成 (1)木谷幸雄

47-2 Digital Cartographyについて尾崎幸男

47-3 フィールド知見から知能地図としての総合化までの試み松戸康雄・永延幹男

47-4 遠隔手法による海底地盤の計測宮本元行・鈴木英雄・中村明彦・園田吉弘

47-5 コンピュータグラフィックス (CG) 平板測量長谷川博幸・上杉晃平

47-6 道路に関する情報管理システムの検討中村和弘

47-7 熱赤外線による埋蔵文化財探査について中村 剛

47-8 データレコーダ出力フォーマットの標準化瀬戸孝夫

47-9 落石発生斜面への写真判読・計測技術の適用三戸嘉之・中筋章人・向山 栄

47-10 上町台地の海退期の埋没地形面と「浪花古図」の地形について武田満子

47-11 セールスエンジニアのための空中写真測量 (2)鈴木惣一

第48号 1991年1月

巻頭言山口甚郎

48-1 実体写真測量における相互標定法尾崎幸男

48-2 オルソフォトを用いた修正測量について野村治嗣・成瀬弘晃

48-3 PAG-Uを用いたGPS網平均計算原田健久

48-4 遺跡発掘調査支援システムの構想笠井敏光・今井友雄

48-5 地図投影の選択と設計の問題金澤 敬

48-6 半自動入力・自動検査システム「MAP-TRACER」について白尾克伸

48-7 デジタル地図データの構造化と地理情報システム朝田弘志

48-8 平成2年7月九州中・北部集中豪雨災害の概況と空中写真撮影状況財団法人 日本測量調査技術協会 第7部門

48-9 画像解析を主体とした融雪量の算定手法瀬戸島政博・大山容一

48-10 酸性雨と酸性湖沼藤川格司

48-11 留学体験記村上広史

48-12 第19回FIG会議視察旅行報告虎伏俊三

48-13 写真測量による超大縮尺図 (1/250) の作成 (2)木谷幸雄

1:250図作成マニュアル(案)(超大縮尺図)建設省国土地理院

第49号 1991年6月

巻頭言鈴木惣一

49-1 GPS (全地球測位システム)、その土木測量への利用法について岡野兼夫

49-2 標準化デジタルマッピングの利用技術に関する研究の概要神谷 泉

49-3 情報化地図開発システムの提案Pc-Mapping馬場浩司

49-4 ——熱映像を用いた建物外壁の劣化診断——瀬戸島政博・赤松幸雄

49-5 画像出力機器に関する調査研究自主研究 (第1報)第8技術部門

建設省国土地理院編「イメージサーベイ・地球をみつめる」の紹介中筋章人

地理情報システム 国際セミナー

第50号 1991年10月

巻頭言宮崎大和

50-1 わが国の国土開発と測量・地図界の展望高崎正義

50-2 ノンプリズム光波測距儀野外テスト第3技術部門

50-3 PAG-Uによる自然網平均原田健久

50-4 核条件について尾崎幸男

50-5 底質不安定沿岸域における漁場造成手法の検討清水悦忠・川原 覚

50-6 デジタル道路地図におけるエラーとデータ品質の解析柳田 聡

50-7 マップデジタルサイズについて金澤 敬

50-8 デジタルマッピングの工程管理橋 菊生

50-9 固定資産業務支援システム栗原昭八

50-10 道路管理におけるGISの利用加島秀美・平田更一

50-11 都市施設水害危険度評価の一手法杉浦正美・河村和夫

50-12 長野市における災害危険予測と防災対策塚本 哲・佐竹次郎

50-13 各種地理情報との整合を目的とするカラー空中写真の幾何補正手法とその適用性大山容一・瀬戸島政博

50-14 自動追尾トータルステーションの開発とその応用木村和昭

50-15 電子スタッフEPS-05Aによる応用計画について須崎俊一

第51号 1992年1月

巻頭言平 兼武

51-1 GISにおけるラスターデータのサイズ決定に関する積分幾何学的考察岡部篤行・貞広幸雄

51-2 電子式トータルステーションによる現況測量森 好治・古清水 正・山本和隆

51-3 AAS公共トータルステーションシステムを用いた境界確定測量報告佐藤晋一

51-4 トータルステーションシステムの実例小林敬幸・庭野 基

51-5 人工斜面におけるケバの自動発生滝村裕一・神谷 泉・衣笠雅之・船野三男

51-6 3次元地理情報システム訪米調査報告今井 修

51-7 3次元GIS米国調査団報告 (Intergraph編)渡邊孝三

51-8 地理情報システムのための写真測量的なデータ収集カールツァイス

51-9 デジタル地形図：生産の諸問題とその品質、コストに及ぼす影響沢木谷幸雄

51-10 デジタルマッピングにおける現地補測上杉光平・宮作尚宏・菊地一政

51-11 航空機からの静止画伝送システム神前和正

51-12 雲仙火山災害への対応第7技術部門

51-13 地図利用システム「Zmap-UX」の紹介江河博巳

51-14 解析図化機の作業時の特性評価尾崎幸男

第52号 1992年5月

巻頭言中村 稔

52-1 近代測量技術の展望村井俊治

52-2 「最近のGPS測量情報」辻 宏道

52-3 続・GPS (全地球測位システム) その土木測量への利用法について岡野兼夫

52-4 GPSを用いた標定点測量 (海外地図作成)島山勝行

52-5 「ネパール国ルンビニ県地形図作成調査」におけるGPS標定点測量竹本 孝

52-6 GPS測位・測量における樹木や鉄塔の影響の定量的調査研究上平 浩・山田 勝・村石公典・織田和夫

52-7 GPS実験観測報告書 (上野原地区)沖西邦夫

52-8 GPSマッピングとCAD地球儀長谷川博幸・貞末道昭

52-9 GPSによる3級基準点測量
—広島市小内地区基準点測量—江崎豊充・児玉信之

52-10 GPS測量における標高の計算方法について吉田光雄・小林雄二

52-11 キネマティックGPS測量の応用瀬戸孝夫

52-12 WILD GPS-SYSTEM200による補助基準点測量M.Schubernigg, Leica Heerbrugg AG
訳：斉宮 参作、ライカ株式会社

52-13 リモートセンシングデータのラスター／ベクター変換に関する研究廣瀬葉子・小白井亮一・大塚 力

52-14 航空写真による計測管理への応用と処理に関する研究田中隆司・常澄治義

52-15 「検査の体制と責任の範囲」について鈴木惣一

52-16 国際地図学会議にみられる最近のGISの展開森田 喬

52-17 HOUTの解析空中三角測量尾崎幸男

52-18 コダックデジタルカメラシステム飯島栄三

第53号 1992年10月

巻頭言畦地敏則

53-1 災害情報システム —防災用デジタルマップ—津澤正晴

53-2 川崎市都市計画情報システムについて引野憲治

53-3 短距離・精密GPS (土木用) mm精度へのアプローチ岡野兼夫

53-4 GPS測量の応用山 滋

53-5 キネマティックGPSテスト結果瀬戸孝夫・谷浦憲治

53-6 海ガメの産卵場と標砂について西村和一郎

53-7 地図投影の設計システムについて
—正規化座標についての考察—金澤 敬

53-8 地図帳作成システムALPSの概要と開発について小林一英

53-9 地籍情報システムについて板倉 章

53-10 デジタルマッピング手法による緑被率の調査佐野滋樹

53-11 写真判読による山地河道における遊砂空間の評価手法北原一平・今井一之・花岡正明

53-12 航空写真の判読及び計測による雲仙岳の火山活動状況について河相祐子・中筋章人・向山 栄

第54号 1993年1月

巻頭言友納春樹

54-1 土地区画整理設計支援システム柴崎亮介・川口有一郎

54-2 トータルステーションを用いる公共測量作業マニュアル (案) について会沢 貢

54-3 トータルステーションによる間接水準・至近距離測定テスト結果報告第3技術部門 (測地・応用測量)

54-4 高精度を追求する場合の反復精密スタック計算法について岡野兼夫

54-5 GPS測量キネマティック・擬似キネマティック測位の精度に関する研究上田範久・飯村友三郎・後藤勝広・越智久巳一

54-6 GPSの標準測位ソフトウェアに関する研究五十嵐祐一・板橋昭房・土井弘充・畑中雄樹

54-7 GPSの産業利用動向と今後の課題大濱雅宣

54-8 写真測量による曲面の展開的場一也

54-9 測量とダウンサイジング白尾克伸

54-10 まちづくりと区画整理小玉正氣

54-11 パソコンGISによる調査・計画支援成ヶ沢憲太郎・川路正子

54-12 都市緑地調査・計画への画像解析技術の利用性瀬戸島政博・廣瀬葉子

54-13 ISPRS ワシントン大会報告秋山 実

54-14 書評「土の地理学」—世界の土、日本の土—
松井建・近藤鳴雄 著中筋章人

第55号 1993年5月

巻頭言小川義夫

55-1 Free Network 解を最少拘束解から求める方法の特徴森 忠次

55-2 GPSによる一次・二次・基準点測量作業規程計算式 (案) の解説古清水 正

55-3 「GPS/水準法」による標高推定に関する研究

—最小二乗コロケーション法によるローカルジオイド高の推定—
 ……竹本 孝・阿部義昭・中根勝見・阿部 馨・木村隆美
 ・岩田 昭雄

55-4 GPS測量手法による基準点測量への展開(疑似キネマティック測位・高速スタティック測位の利用方法)
 ……片野 悟・飯村友三郎・後藤勝広・越智久巳

55-5 公共測量におけるGPSデータの三次元網平均による解析評価
 ……浜田卓治・飯村友三郎・後藤勝広・越智久巳

55-6 COMPUSを利用した固定資産管理システム
 ……斎藤兼次・山内洋介・井上 温

55-7 NCGにおける入力コスト軽減について
 ……町田 満・菊地政範

55-8 アメリカGPS測量事情研修に参加して……黒岩 康

55-9 論文紹介 デジタル・マッピングとGIS
 ……馬場浩司・八木辰之

55-10 測量技術の発展……鈴木惣一
 資料
 測量技術の進展の比較表(ハード面)
 測量技術進展の比較表(ソフト面)

第56号 1993年10月

巻頭言 ……津田 宏

56-1 森林計画業務へのGIS利用……望月貫一郎・植松敏夫

56-2 河川の氾濫地形と氾濫シミュレーション
 ……鵜殿俊昭・門馬直一

56-3 LEICA ASCOT™の紹介……棚橋有三

56-4 地盤高図を用いた都市域における浸水危険度評価
 ……矢野和彦・杉浦正美

56-5 数値地形図と数値地形モデル……長尾和之・橋 菊生

56-6 ICA第16回国際地図学会議(ケルン)について
 ……小林基夫・金澤 敬

56-7 CADベース平板測量システムのための計算による後方および前方交会法
 ……服部 進・関 章良・長谷川博幸・Ye Myint・橋 菊生
 ・岡本 厚

56-8 イメージステーションを用いたデジタル写真測量システムについて
 ……津留宏介・荻野信彦

56-9 PAREA マップデータベースの概要について……森田 喬

56-10 AIT視察団報告
 AITミッションに参加して……坂倉省吾
 AITセミナーについて……石川佳市
 NRCT・タイ・リモート・センシング・センターについて
 ……川崎 達
 インドネシア視察行 ……橋本和也

第57号 1994年2月

巻頭言 ……矢野徹郎

57-1 1/25,000地形図修正にデジタル(ラスタ型)方式を導入
 ……佐藤栄二

57-2 GPSを用いる公共測量作業マニュアル(案)概説
 ……箱岩英一

57-3 土木測量(数km以内)における光波測量とGPS測量の混合網調整法について
 ……岡野兼夫

57-4 スワス海底地形調査
 —ケーブルルート調査を例に— ……長久保定雄

57-5 地図学的データベースの設計……金澤 敬

57-6 オブジェクト指向プログラミングによる地図情報システムの開発について
 ……大伴真吾

57-7 EDM機械定数検定法の見直し……瀬戸孝夫

第58号 1994年6月

巻頭言 ……坂倉省吾

58-1 ステレオ画像解析システムの利用研究……千田益護

58-2 GPS基線解析アルゴリズムに関する研究
 ……青島竜也・飯村友三郎・森下 一

58-3 RINEX フォーマットによる受信機及びソフトウェア共用化
 ……小川貴司・飯村友三郎・池田尚應・森下 一

58-4 Bernese シミュレーションプログラムによるGPS大気遅延の研究
 ……伊藤 淳・今給黎哲郎・板橋昭房・畑中雄樹

58-5 GPS及びトータルステーションを利用した測量システムに関する研究
 ……沖西邦夫

58-6 主題図作成システムの研究……柴田 隆

58-7 パソコンによる土木工事積算システム“ピラミッド”の開発
 ……北内秀喜

58-8 稼働高による原価管理方式について……鈴木惣一

58-9 建設関連業の概要について……平成5年度建設振興課資料

第59号 1994年10月

巻頭言 ……須田教明

59-1 第五次基本測量長期計画と国土地理院研究開発五箇年計画
 ……中堀義郎

59-2 精密測地網高度基準点測量の概要……佐々木正博

59-3 RASTER方式のCADによるマップデジタル化
 ……佐々木康博・河戸一雄

59-4 数値地図データのGISへの利用に関する研究
 ……太田守重

59-5 デジタルレベルの観測条件による精度の検証
 ……第3技術部門

59-6 砕波帯における波浪計測手法の開発……日向秀明

59-7 日本とアメリカにおける総描の比較
 —河川の単純化・平滑化について考察— ……塚田野野子

59-8 新しい都市計画窓口業務支援システムの開発
 ……今野伸市

59-9 税務地図情報システム……篠田順広・池田 滋

59-10 DTMを用いた火砕流シミュレーションの開発
 ……竹内 仁・佐竹次郎

59-11 自動測量機を利用したワンマン測量システム
 ……先村律雄

59-12 GPS測量の標準化に関する研究
 ……箱岩英一・三島研二

第60号 1995年3月

巻頭言 ……小泉俊雄

60-1 GPS座標系と地上座標系の双方に適用できる3次元観測方程式
 ……岡野兼夫

60-2 三次元網平均計算を用いた変位計測について
 —GPSによる地すべり変位計測結果—
 ……江崎豊充・立石耕一

60-3 精密ディファレンシャル・ソフトウェア「PNAV」™
 (ピーナビ)について……児玉信之・須之内 徹

60-4 富士山の高さについて……………米内 優
 60-5 下水道台帳管理システムの開発……………黒田敏正
 60-6 地図・映像を利用した道路施設管理システム
 ………………細野秀雄
 60-7 GIS関連研究作業検討会報告
 —DMとGISの普及に向けて—
 60-8 阪神大震災の被災マップについて…中筋章人・武智国加
 60-9 コンピューター出力装置（プロッター）と記録材料
 ………………石井 勝・太田哲司
 60-10 測技協収支の傾向（昭和62年～平成5年度）……須田教明

第61号 1995年6月

『阪神・淡路大震災 特集号』

巻頭言……………京 美夫
 61-1 阪神・淡路大震災に伴う国土地理院の取組み
 ………………大瀧 茂
 61-2 測地測量が捉えた兵庫県南部地震に伴う地殻変動
 ……石原正男・阿部義昭・辻 宏道・畑中雄樹・斎田 諒
 ・吉村愛一郎・鷲谷 威
 61-3 阪神・淡路大震災に対する国土地理院・測図部の対応
 ………………長壁正幸・寺林敏之
 61-4 1995年兵庫県南部地震による地形変状と災害状況
 ………………堀野正勝
 61-5 阪神大震災による家屋被災と人工改変
 ………………糠塚昌文・大和田清隆・大島逸夫
 61-6 兵庫県南部地震による宝塚の被害状況について
 ………………妹尾正晴
 61-7 災害時に於けるGISの活用……………西村智明
 61-8 六甲山地の断層と地すべり・崩壊の分布
 —1995年1月17日兵庫県南部地震の斜面災害の素地—
 ………………遠山茂行・中庸 充・斉藤敬三
 61-9 東京直下型震災被害予測システムの開発
 ………………小川 好・阿部 博
 61-10 阪神大震災による阪神高速道路湾岸線復旧測量について
 ………………牧 義夫
 61-11 震災復興測量協議会技術指導活動に参加して
 ………………木村幸吉

第62号 1995年9月

巻頭言……………松本茂郎
 62-1 GPS制御による空中写真測量……………Dean C.Merchant
 ………………訳 古跡純一
 62-2 三次元土地被覆分類におけるステレオマッチングの試行
 ………………市之川英憲・津留宏介・大我晴敏・津澤正晴
 62-3 ステレオマッチング法によるスポットデータを用いた地形
 図の作成……………高橋博将
 62-4 デジタルマッピングと都市計画情報システム
 ………………川口 剛
 62-5 数値地図データのGISへの利用に関する研究（その2）
 ………………太田守重
 62-6 環境・資源監視のための航空機ビデオの活用研究
 ………………水谷信之・水上真澄・佐藤浩二・古谷野敏朗
 62-7 デジタルレベルの観測条件による性能実験（その2）
 ………………第3技術部門
 62-8 高速スタティックの公共測量への利用方法の研究

……………窪田康夫・飯村友三郎
 62-9 ナローマルビチーム測深システムによる調査事例
 ………………加藤英紀・宮野正実
 62-10 地図データベース応用加工による印刷物への利用
 ………………齋藤忠光
 62-11 GPS測量の利用法に関する研究
 —異種観測値の統合網平均計算のアルゴリズムに関する研究
 ………………小野博之・阿部義昭・中根勝見・飯村友三郎
 62-12 GPS基線解析に於けるバイアス決定比と観測時間の関係
 ………………瀬戸孝夫
 62-13 セールスエンジニアのための空中写真測量（3）
 ………………鈴木惣一

号外 1995年12月

『垂直空中写真撮影マニュアル』……技術委員会 第1技術部門

第1章 空中写真撮影の計画
 1-1 カメラの種類と選定の条件
 1-2 空中写真フィルム及びフィルターの選定
 1-3 撮影縮尺と経済性・精度の検討
 1-4 撮影設計図の作り方
 第2章 空中写真の撮影
 2-1 撮影航法
 2-2 撮影方法
 2-3 移動ボケ
 2-4 撮影と気象（撮影に及ぼす影響）
 第3章 空中写真撮影の検査
 3-1 撮影・写真検査の概要
 3-2 撮影計画の点検
 3-3 撮影成果の検査
 3-4 写真画像の質に関する検査について
 附録
 1.測量用のカメラのレベル（円型気泡）について
 2.気圧高度計について
 3.航空カメラの日常点検・整備表（オペレーター用）
 4.航空カメラ点検記録（メーカー用）
 5.航空法規
 6.撮影のための日本の天候
 7.撮影・写真用語の解説

第63号 1996年1月

巻頭言……………山内一郎
 63-1 地盤情報データベースシステムについて
 ………………勝野直樹・川辺 進
 63-2 レーダデータの位置決定方式での地図投影問題
 ………………川口真司・金澤 敬
 63-3 地図コミュニケーション理論とその利用……………齋藤忠光
 63-4 鉄道事業へのマッピングシステムの応用……………清水啓治
 63-5 セールスエンジニアのための空中写真測量（4）
 ………………鈴木惣一・長谷川博幸
 63-6 セールスエンジニアのための空中写真測量（5）
 ………………鈴木惣一
 63-7 セールスエンジニアのための空中写真測量（6）
 ………………鈴木惣一
 63-8 テクニカル・レポート
 建設省公共測量作業規程の改正

建設省大臣官房技術調査室
国土地理院企画部測量指導課

第64号 1996年5月

- 巻頭言鈴木惣一
- 64-1 地球地図整備構想本格始動へ
—地球地図国際運営委員会設立—堀野正勝
- 64-2 カナダのGeomatics分野における先端技術
.....Geomatics Canada地形図作成部長 フランソワ・フォシェ
.....訳 塚田野野子
- 64-3 グローバルデータ作成の動向について.....建石隆太郎
- 64-4 デジタル平板システム「SUN-MAP」による墳丘測量
.....金久保 豊・榎本光男
- 64-5 「高さ」について.....中根勝見

第65号 1996年9月

- 巻頭言渡邊博行
- 65-1 阪神大震災空中写真(基準点、資料地図)データベース検索システム吉永新一郎
- 65-2 阪神大震災全域空中三角測量とデジタルオルソ作成
.....長谷川博幸
- 65-3 GISの手法を用いた神戸市灘区・東灘区における
地震被害状況とその要因分析塚田野野子
- 65-4 GPS測量の標準化に関する研究(3)福島和好
- 65-5 GPS超長基線測量に関する研究
.....張 同耀・小林敬幸・矢澤弘行・藤井陽一郎
- 65-6 デジタルマッピングからの縮小編集.....平林誠司
- 65-7 デジタル写真測量システムとその応用.....山田光晴
- 65-8 近代測量の技術展望.....村井俊治
- 65-9 「米国最先端GIS事情調査団」出張報告.....今井 修

第66号 1997年1月

- 巻頭言大竹一彦
- 66-1 多層ポリゴンに対する共有アーク定義.....柳田 聡
- 66-2 エアロフィルムのデジタル化及びファイリング
.....加々美 剛
- 66-3 地図データの共有を可能とするGIS(ATOM)について
.....大伴真吾
- 66-4 GPS連続観測データ処理に関する研究.....大石 哲
- 66-5 デジタル写真測量システムPhotoscanによる解析および
利用に関する研究大山容一
- 66-6 1周波型、2周波型受信機を用いた短縮スタティック法の
公共測量への応用利用に関する研究原田耕二
- 66-7 DEMによる地形量分布から地すべり地をとらえる試み
—長野市地附山地すべりを例に—
.....佐竹次郎・村上広史・長野 実
- 66-8 航空写真撮影用AGFA(アグファ)アビフォトカラーフィ
ルムの画像特性について栢森紀夫
- 66-9 大阪上町台地の地盤と『浪花古図』にみる地形環境
.....武田満子
- 66-10 GIS実利用への道村井俊治

第67号 1997年6月

- 巻頭言(アジア航測(株)取締役会長)津田 宏
- 67-1 デジタル図化機:3次元画像測量システム

-長谷川博幸
- 67-2 測地座標系中根勝見
- 67-3 電子基準点を利用したGPS測量の公共測量への応用利用に
関する研究三沢 博
- 67-4 電子基準点を利用した測量の有効性に関する研究
.....名草一成・岩田悦郎
- 67-5 RTCMを用いたRTKの利活用に関する研究
.....杉本 明・丸山一司・越智久巳一
- 67-6 GISの標準化に関する調査研究.....奥山祥司・佐藤 潤
- 67-7 「ジオインフォマティクスを取り巻く技術」
第3回「デジタル計測先端技術」村井俊治

第68号 1997年10月

- 巻頭言(朝日航洋(株)代表取締役社長)中村 哲
- 68-1 合成開口レーダ画像を用いた地形計測手法の研究
.....野間孝幸
- 68-2 GPS空三プロジェクト
.....橘 菊生・長谷川浩司・前山 明・川上良一
- 68-3 デジタル製版手法による火山土地条件図の作成
.....久松文男・岩橋純子・本郷賢兒・佐々木由美子・野崎吉信
- 68-4 移動体通信を利用したGIS(防災情報収集提供システムを例
として).....木下 章・奥山祥司・平井政二・藤原誠樹
- 68-5 ISO方式によるEDMテスト瀬戸孝夫
- 68-6 海外における地理情報システム・空間データの取り組みに
ついて石川佳市

第69号 1998年2月

- 巻頭言友納春樹
- 69-1 GPS測量にアンテナの位相特性が及ぼす影響について
.....柴田義冬
- 69-2 GISソフト付白地図空間データの作成(Action Map-J)
.....滝沢 洋
- 69-3 空間データ基盤の有効利用に関する研究横井雅則
- 69-4 GPSデータを使用した航空写真撮影システム
.....佐藤浩二・勝田成久・白澤祐樹
- 69-5 デジタル計測情報管理システム:機能と事例の紹介
.....内田 修
- 69-6 デジタルレベルの観測条件による性能実験(その3)
『陽炎がデジタルレベルの測定に及ぼす影響』
.....第3技術部門
- 69-7 GPSの登場による撮影技術の変化について.....堀岡真人

第70号 1998年8月

- 巻頭言((財)日本測量調査技術協会 副会長)隈部安正
- 70-1 電子基準点を用いるGPSの利用方法の提案.....青木 滋
- 70-2 公共測量のための三次元混合網平均に関する研究
~GPS、TS併用による公共測量への利活用に関する考察~
.....菊池美智彦
- 70-3 大規模斜面状況の効率的探査技術の開発に関する研究
—探査技術確立へ向けての事前調査—
.....瀬戸島政博・浅井健一
- 70-4 GISを用いた震災時の避難行動分析
.....川路正子・大津聡子・土居原 健・角本 繁・内藤直樹
- 70-5 空間データ基盤の有効利用に関する研究吉田正浩
- 70-6 官民連帯共同研究「空間データ作成標準」欧州調査団報告

……………空間データ作成標準有志
書評
新刊紹介
第2回ジオマテックス新技術発表会の御案内
—Geomatics 1998—
第20回技術発表会の開催

第71号 1998年12月

巻頭言…… (財)日本測量調査技術協会 常務理事)
(株)八州 代表取締役) ……………鎌倉 隆
71-1 空間データの整備状況一覧……………渡辺 誠
71-2 地理情報データベースの有効利用に関する研究
—鹿児島県北西部地震における建物被害の分析および応用利用—
……………大谷弘泰・常住春夫
71-3 行政支援GISの自治体導入事例とその構築の概要
—統合化とデータ更新手法— ……………小島尚巳
71-4 電子基準点を使用したRTK測量法の研究 ……………藤井慎裕
71-5 デジタル画像の自動モザイク技術
……………織田和夫・近藤 剛・尾幡昌芳・土居原 健
71-6 リモートセンシングとGIS技術を用いた森林災害アセスメントシステムの開発
System Development for Forest Disaster Assessment Utilizing Remote Sensing and GIS
……………星野友和・松田智子・洲浜智幸・島村秀樹
71-7 数値シミュレーションによる日本列島の広域地殻変動・テクトニクスの研究
……………田代和彦・今給黎哲郎・小沢慎三郎
71-8 感性を重視した新しい地図表現
……………三瓶 司・田中尚行・小野邦彦・村井俊治
書評

第72号 1999年3月

巻頭言…… (財)日本測量調査技術協会常務理事
株式会社オオバ代表取締役副社長 岩井彦二
72-1 GPS空中三角測量 (大縮尺撮影地域実験から自動画像空中三角測量へ)
……………長谷川博幸・福島芳和・山根清一・阿久津 修
72-2 自動ステレオマッチングによる3次元地形データ
……………野口剛宏
72-4 地域環境情報とGIS (1) ……………平田更一
72-5 コンピュータモザイクについて……………河村健二・田島和彦
72-6 空間情報と時系列情報の統合化に関する研究
……………飯村 威・奥山祥司・久保紀重・平井政二・大伴真吾・荒井 徹哉
72-7 RTK・GPSシステムの実用化の研究
……………矢澤弘行・小林敬幸・太田正雄・橋本健太郎・荒木春視
72-8 SARインタフェロメトリを用いた計測技術とその応用について ……………齊藤和也・真屋 学・林 真智
72-9 カナダ・アメリカGIS事情視察団報告
……………アメリカ・カナダGIS事情視察団有志

第73号 1999年7月

巻頭言 ……………東武計画株式会社 中島利雄
73-1 測量技術者の能力向上の処方箋……………村井俊治
73-2 GISに関する標準化の動向と政府の取組……………村上広史

73-3 電子基準点を利用したエアボーン・レーザー・プロファイリングによる高密度三次元測位
……………村上真幸・勝田啓介・木村幸吉・秋山幸秀・藤原輝芳・宮崎充弘
73-4 数値地図2500 (空間データ基盤) の利用に関する研究
……………瀬野岳彦
73-5 無方向多角網の簡易平均法及び厳密網平均との精度の比較
……………田島 稔・石部勝政
73-6 レーザープロファイラーを用いた地形計測の精度検証
……………高橋博将・豊山孝子
73-7 相互標定の自動化を目的とした実用アルゴリズムの提案
……………坂元光輝・内田 修・汪 平涛

【機関誌「APA」投稿要領】
【ご案内】「ISO/TC211セミナー」及び「地理情報システム展」

第74号 1999年12月

巻頭言 ……………井上 淳
74-1 蝕まれる測量業界—21世紀をいかにいきのびるか—
……………村井俊治
74-2 測地成果2000に伴う川崎市公共基準点の座標変換
……………神山道也
74-3 GPS利用の新技術、水中3次元動的測位システムの開発
……………庭野 基・荒木春視・矢沢弘行
74-4 慣性測量装置の開発
……………相原 修・長谷祐紀・齋藤知孝・熊谷秀夫
74-5 大規模斜面状況の効率的探査技術の開発に関する研究—その1：基礎的実験研究の成果
……………瀬戸島政博・浅井健一・第8技術部門作業部会メンバー
74-6 電子平板の利用・効果についての研究 (その1 アンケート調査による現状分析)……………福島和好
74-7 非接触三次元計測システムによるトンネル内空断面変状計測……………中島 保
74-8 八幡平澄川地すべり計測及び解析
—GISを利用した解析例—
……………小岩弘道・福澤由美子・稲澤保行
74-9 電子基準点の公共測量への利活用に関する研究
……………土持康志

第75号 2000年3月

巻頭言 …………… (財)日本測量調査技術協会理事) 大巖貞夫
75-1 地形分類データ利活用に関する研究開発……………厚川美久
75-2 レベル2500への地図データ児童編纂システムの研究開発
……………石村俊栄
75-3 画像処理による空間データ作成
……………津留宏介・大田 章・門脇利広
75-4 河川管理へのGIS適用事例研究—「河川GIS標準システム」の開発— ……………大滝克康・平野匡伸
75-5 大規模斜面状況の効率的探査技術の開発に関する研究—その2：現地計測実験研究の成果
……………瀬戸島政博・浅井健一・第8技術部門作業部会メンバー
75-6 デジタル空中写真画像情報のGISでの利用に関する研究—デジタルオルソ画像の利用に関する検討—
……………小山覚三・門脇利広
75-7 閉鎖性水域 (湖沼域) におけるGISによる環境影響評価手法に関する研究 ……………大住典嗣・関口辰夫

75-8 空間情報と時系列情報を統合したGISモデルシステム開発について
 ……久保紀重・飯村 威・飯田剛輔・平井政二・大伴真吾

75-9 衛星画像マッピング(ライセンス版)研究…長谷川博幸

75-10 超高精度GPS基線長解析手法の開発—局地電離層モデルを用いた電離層遅延補正— ……夏 淑輝・畑中雄樹

75-11 RTK-GPSの利用に関する研究…石田 亘

75-12 デジタル写真測量技術のGISへの応用に関する研究
 —数値地図2500(2次元)の3次元化手法の検討— ……庄林典秀
 書評
 投稿要領

第76号 2000年8月

巻頭言 ……(財)日本測量調査技術協会理事) 鈴木征夫

76-1 GPS+GLONASSによる測位精度の向上…藤井陽一郎

76-2 1999年9月台湾大地震(集集地震)の概要と被災状況について ……中筋章人・塚本 哲・藤原賢也

76-3 空間データ基盤の有効利用に関する研究(交通事故対策地理情報システムデザイン)…横山泰久

76-4 ラスタデータとベクトルデータの位置検証…世利信之

76-5 自動追尾T/Sの性能テスト…畠山勝行

76-6 「間口一発」—間口のみ指定による自動画地計算システムの研究 ……小笠原慎一郎

76-7 中波ビーコンによるDGPS測位の都市部における利用可能性 ……片 哲也・斉藤 章・鈴木芳朗
 投稿要領

第77号 2000年11月

巻頭言 ……(財)日本測量調査技術協会理事) 岩内曉彦

77-1 モービルマッピングシステムによる道路空間データ収集手法の開発 ……山野芳樹

77-2 インターネットGISを活用した道路工事情報収集と開示について ……三宅 裕昭・五ノ井琢磨

77-3 地理情報におけるメタデータと分散クリアリングハウスの研究 ……中島 円・太田 守重・飯村 威・中村 孝之

77-4 GISデータを用いた中縮尺図の自動記号化
 ……五島 直樹・津留 宏介・竹之内 剛

77-5 2万5千分の1レベル基本地理情報(ベクタ型地図データ)の最適な地図表現について
 ……塚田野野子・入江 光一・町田 満・鶴岡 安信・寺林 敏之・門脇 利広・中南 清晃

77-6 新しい細密数値情報データ整備手法の開発…佐野 滋樹

77-7 新手法による宅地利用動向調査データ整備の試験
 ……長谷川 学・加藤 一男

77-8 地上型スキヤン式レーザ測距儀を用いた斜面計測のための基礎的検討
 ……瀬戸島政博・浅井 健一・第8技術部門作業部会メンバー

77-9 航空レーザー測量における標高精度の検証…高橋 博将
 投稿要領

第78号 2001年3月

巻頭言 ……(財)日本測量調査技術協会常務理事) 前田 晋

78-1 RTK-GPSを利用した応用測量への活用に関する研究
 ……田内浩司

78-2 電子基準点データのリアルタイム利用に関する研究

—RTK-GPS測量とGISの連携による施設管理台帳作成実験—
 ……西田隆人

78-3 地理情報データベースの利活用に関する研究…加藤久幸

78-4 ベクトルデータの効率的な更新及び利用に関する研究
 —25,000レベルGISにおけるデータ入力、及び更新について—
 ……小野木康介

78-5 一周波RTKの効率と問題点について
 ……石井 洋

78-6 レーザプロファイラによる広域樹高分布の計測手法の研究
 ……沼田洋一・田村正行

78-7 県行政における全庁的イントラネット型地理情報システムの導入例 ……平林誠司・松本 誠・久胡隆司
 投稿要領

第79号 2001年8月

巻頭言 ……(財)日本測量調査技術協会会長) 伊理正夫

79-1 数値地形図データにおける地理情報標準に準拠した空間データ構築に関する研究
 —道路予備設計(A)を事例して—
 ……都留宏介・北原敏夫・高橋 守・清水啓治

79-2 空港座標GPS管理システムにおける四次元網平均の運用
 ……藤井陽一郎・田中 耀・飯田 誠

79-3 GPSを利用した地図の作成及び更新手法について
 ……中川寛隆・川村隆義

79-4 電子基準点の公共測量への活用に関する研究
 ……岡本良徳

79-5 GPSによるリアルタイム変動監視システムに関する研究
 ……須江次郎・大瀧 茂・管 富美男

79-6 トータルステーションのオートフォーカス機構について
 —原理・機構およびマニュアルフォーカスとのスピード比較テスト— ……松尾俊児・中村健一

79-7 緑の現況調査における緑の質と樹林地の成長量の解析
 —名古屋市における緑の変遷—
 ……佐野滋樹・野辺大児・黒岩剛史

79-8 道路設計業務におけるレーザプロファイラの利用
 ……吉川由里子・沼田洋一・大堂伸二・原田政司

79-9 土地条件図の利活用に関する研究 ……平井成典
 投稿要領

第80号 2001年11月

巻頭 ……(朝日航洋株式会社 代表取締役社長) 塚田 彊

80-1 電子基準点を利用する防災DGIS(動的地理情報システム)
 —鳥取県西部地震・芸予地震の前兆と被害—
 ……荒木春視・藤井陽一郎・田中 耀

80-2 インターネットGISを用いた防災基礎情報の公開
 —地すべり地形分布図データベースシステム—
 ……鈴木直勝・井口 隆

80-3 モバイル型マルチメディア端末を用いた教育モバイルGISの開発…南 幸弘・太田 弘・坂井蘭美

80-4 クライアント/サーバ型地図情報システムを用いた換地設計システムの開発 ……滝林雅之
 投稿要領

増刊号 2002年2月

シンポジウム 『市民のくらしと地理情報』

司会あいさつ鈴木 徹
 コーディネーターあいさつ木平勇吉
 浦安市で志向する市民参加型のGISについての具体的な事例を交えた現状と課題醍醐恵二
 市川市八幡区で展開している「人にやさしいまちづくり」の活動を通して市民が参加できるGIS活用の可能性などについての現状と課題大場 亨
 神奈川県相模川流域で不法投棄されている廃棄物調査5年の歴史とユニークな調査手法鈴木和重
 学校教育に導入される「総合教育」のなかのGIS活用の必要性について太田 弘
 100人を超える市民が街で見かけた情報をデジタルカメラとパソコンでインターネット上の地図情報としてアップするサイトの運営大嶋賢洋
 市町村レベルにおける森林GIS研究事例
 —GISとRSを用いた林分構造の把握・GISを用いた林道配置について—李 定洙
 質疑応答

第81号 2002年3月

巻頭言… (アジア航測株式会社代表取締役専務取締役) 横田道生
 81-1 VRS方式によるリアルタイム計測に関する研究河合剛匡
 81-2 電子基準点データのリアルタイム利用に関する研究赤堀忠男
 81-3 電子基準点データのリアルタイム利用に関する研究松尾良治
 81-4 水中ステレオ写真によるサンゴの3次元フォトグラメトリー濱田史生・斉藤和也・木下茂信・原島 省
 投稿要領

第82号 2002年9月

巻頭言…… (財団法人日本測量調査技術協会専務理事) 鈴木 徹
 82-1 感染症GIS佐藤 充・五関利幸・佐田哲也
 82-2 音声操作ガイドを利用した都市情報窓口閲覧システム今野伸市
 82-3 G-XMLテストベットの地方公共団体の建物現地調査情報のマルチサーバ転送三石英史
 82-4 土地家屋データを都市計画調査へ応用する研究千葉慎也・渡部智志
 82-5 粗大ごみ収集受付GISシステム山本 肇
 82-6 GPSの里山での利用と測位精度の検証
 —里山フィールドミュージアムシステムの構築—黒岩剛史・林 浩司・佐野滋樹
 82-7 都市環境に及ぼす緑化効果のGISを用いた解析上嶋欣也
 82-8 土砂災害防止法における土砂災害警戒区域等の設定と基盤地形図について細川和弘・下村博之・内田吉昭
 82-9 土砂災害防止法における砂防基盤図の重要性と精度について吉川知弘・川下茂樹・田中比月・小川紀一郎・佐野寿聰
 82-10 4色問題の数値地図への適用細野武庸
 82-11 デジタルエアボーンセンサーADS40の精度検証笹川 正・橋 菊生・福澤由美子・岡川正臣・四俣 徹
 82-12 3次元デジタルマッピングに関する研究中野一也・津留宏介

82-13 大縮尺数値地形図データの品質評価方法(案)の検討清水啓治・北原敏夫・阿部 馨・津留宏介・住田英二・竹本 孝・本間克哉
 82-14 空中直接定位システム(GPS/IMU)の現状と課題笹川 正・橋 菊生
 82-15 航空レーザー計測およびGISによる斜面防災への応用小野田 敏・高山陶子・沼田洋一・豊山孝子・佐々木靖人
 82-16 路面性状測定車による乗り心地評価の精度検証諸橋淳一・高木 久・河合雅己
 82-17 IGS基準点を利用した超長距離基線GPS測量の実用化事例藤井陽一郎・田中 耀・荒木春視
 82-18 沿岸音響トモグラフィを利用した急潮観測・予報システムの研究高野 忠・石川暢博・金子 新・石戸谷博範・中田尚宏・江田憲彰・山口圭介・市橋 理
 投稿要領

第83号 2002年12月

パネルディスカッション
 『世界測地系と21世紀の測量調査新技術』
 パネルディスカッションのねらい伊理正夫
 これまでの測量調査技術レビュー那須 充
 世界測地系と21世紀測量調査新技術
 —測量行政の立場から—小牧和雄
 世界測地系と21世紀測量調査新技術
 —ジオマティクス技術の現状と今後の展開—斉藤和也
 世界測地系と21世紀測量の新技術藤井陽一郎
 GIS技術の現状と展望江崎哲郎
 その他の分野における技術の現状と展望那須 充
 環境影響評価GIS構築業務石策政俊

第84号 2003年5月

講演「データモデリングCG技術のGISへの応用」金井 理
 技術報告
 リアルタイムレンダリングのためのDEMの高速描画方式平岡 透
 会員名簿

第85号 2003年9月

『第25回技術発表会 論文特集』
 1.現在の航空写真フィルムの特性について上杉晃平・古藤智幸・平井 等 他
 2.デジタルカメラEMERGE DSSの精度検証橋 菊生・笹川 正
 3.POS撮影精度管理法内田 修・織田和夫・真屋 学・土居原 健
 4.VRS方式による公共基準点測量および精度評価の新方法呉 新華・三島研二・笹川 正・三島義徳・橋 菊生
 5.中深海域におけるスワス測深技術の紹介北 高穂・岡村 健・橋本健太郎・栗原則男
 6.TINによる4色問題の数値地図への適用唐牛真人
 7.ERDAS IMAGINEオルソ幾何補正機能の処理時間と品質の検証丹羽雄輔
 8.APSサービス(わが街ガイド)による自治体の新しいサービス

提供浅井泰之・内藤史生
 9. Air-borne LiDARによる三保海岸侵食調査
秋山幸秀・M.P.B.セーナカシリ・根元謙次・弘松峰男
 10. メタデータ作成支援プログラムの開発本間克哉
 技術報告
 広域DEMのシームレスな高速描画法
平岡 透・是石幸男・浦浜喜一

第86号 2004年5月

全国測量技術大会2003
 講演「建設CALs/ECのこれからと測量へのインパクト」
柴崎亮介
 技術報告
 地上型スキャン式レーザー測距儀による斜面地形計測・解析技術
 の調査マニュアル佐藤宗一郎・杉浦正美
 (財)日本測量調査技術協会第8技術部門作業部会メンバー
 会員名簿

第87号 2004年9月

『第26回技術発表会 論文特集』
 1. デジタルステレオ図化機の自動対応点取得機能の開発と検証
織田和夫・内田 修・土居原 健
 2. Air-borne LiDARによる三保海岸侵食調査 (part II)
秋山幸秀・根元謙次・横山心一郎
 3. フルデジタル写真測量の確立に向けて小田三千夫
 4. デジタル航空カメラ (DMC) の導入と運用石垣智明
 5. ツールオールソの作成と精度検証
岡田宏之・橘 菊生・笹川 正
 6. 車両搭載型レーザースキャナによる路面測量の方法谷黒 亘
 7. 航空機搭載型デジタルエリアセンサとラインセンサの比較
笹川 正・橘 菊生・福澤由美子
 8. パソコン・モニター方式による電子立体視手法細野武庸
 9. 「VRS-TS」測量方式を用いた地形測量
 —ネットワーク型RTK-GPSの公共測量への応用—
呉 新華・三島研二・三島義徳・笹川 正・橘 菊生
 技術報告
 デジタルステレオ図化機の機能要件と課題内田 修

第88号 2004年12月

全国測量技術大会2004 パネルディスカッション
 『レーザー計測 現在と未来』
 第1部
 航空レーザーWG活動報告斉藤和也
 航空レーザー測量の概要と数値地図5mメッシュ (標高) の利用
織茂 郁
 航空レーザー測量のビジネス応用例村手直明
 第2部
 航空レーザー測量
 —国土地理院の取り組み—丸山弘通
 土砂災害研究の立場からレーザー測量に望むこと井口 隆
 地球環境研究分野での利活用末田達彦
 3Dレーザー計測とGIS碓井照子

第89・90リニューアル合併号 2006年1月

巻頭言

測量調査技術の未来像
財団法人 日本測量調査技術協会 会長 伊理正夫
 測量調査技術から先端測量技術へ
編集委員長 森田 喬
編集委員 小泉俊雄
編集委員 川口 剛
編集委員 内田 修
事務局 専務理事 鈴木 徹
事務局 専務局長 堀野正勝

特集 第27回 技術発表会発表論文
 空中計測・マッピング部会

- 1 航空機レーザースキャナ取得データの圧縮
 (株)パスコ) 寺岡延尉、笹川 正、浅沼俊一、夏目佳史
- 2 高密度航空レーザー測量による震災時の道路土構造物点検の
 適用可能性 (朝日航洋株) 小林 浩、渋谷研一
- 3 デジタルエリアセンサ画像による自動ブロック調整の精
 度検証 (株)パスコ) 橘 菊生、笹川 正
- 4 形状差分法による固定資産異動判読の自動化 (Part2)
 (株)パスコ) 小澤淳真、橘 菊生、笹川 正
- 5 DMCカメラデータの自動相互標定
 (アジア航測株) 大釜弘志、織田和夫、村木広和
- 6 次世代航空レーザー計測システム (ALMAPS-G4) の開発
 その1・システム構成とその特徴
 (朝日航洋株) 民野孝臣、井川真由美
- 7 次世代航空レーザー計測システム (ALMAPS-G4) の開発
 その2. 斜め計測装置と精度確認結果についての概要
 (朝日航洋株) 小林秀樹
- 8 デジタル航空カメラによる災害対策用データの高速作成技術
 (朝日航洋株) 鈴木 寛、落合 渉
- 9 CALsにおける拡張デジタルマッピングデータについて
 (株)パスコ) 浦本洋市、(朝日航洋株) 津留宏介

GIS部会
 10 歩行者ナビデータ整備について
 (株)ゼンリン) 伊規須耕一、松山 稔
 11 コンパクトGIS「地図太郎 GIS入門」の仕組みとその利用
 (東京カートグラフィック株) 福本貞夫)

国土管理コンサル部会
 12 DMCによる緑地調査—品川区を例にして—
 (国際航業株) 廣瀬葉子
 13 Air-borne LiDARによる火山調査への応用事例
 (朝日航洋株) 秋山幸秀
 14 GPSの防災点検への活用の可能性
 (株)パスコ) 藤川真司
 15 地震災害発生直後に期待する災害情報の特性とIKONOS衛
 星画像の利用 (国際航業株) 向山 栄
 16 人工衛星を利用した地下水解析システム水眼 (すいがん)
 (株)五星) 横田耕一

受託研究
 17 地理情報レベル2,500データ作成の製品仕様書研究作業
 (国際航業株)フェロー) 太田守重
 投稿 技術報告

三次元GISのためのTINの高速描画法
 (東亜建設技術株) 平岡 透、山田清文、
 (九州大学) 浦浜喜一

第91号 2006年4月

『国土管理・空間計測シンポジウム特集』

巻頭インタビュー この人に聞く[第1回]

GISによる災害対応支援はこれからが本番

……………京都大学防災研究所 林 春男教授
基調講演

91-1 『地震災害に備える空間計測技術』

……………国土地理院防災企画官 菱山剛秀
発表報告

災害時対応と備え

91-2 昨年度の災害時対応(新潟県水害、新潟県中越地震)

……………(株式会社ナカノアイシステム) 長崎 清、
(株式会社オリス) 小菅忠行

91-3 新潟県中越地震に見る情報収集と情報共有について

……………(国際航業株式会社) 八木英夫
地震災害に備える空間計測技術—中部地区会員の取り組み

91-4 糸魚川—静岡構造線断層帯における重点的な調査観察

……………(玉野総合コンサルタント株式会社) 佐野滋樹

91-5 徒歩帰宅支援マップについて

……………(株式会社カナエジオマチックス) 川崎敏昭

91-6 熱赤外映像による地震災害情報把握の可能性について

……………(中日本航空株式会社) 宮坂 聡
先進技術対応

91-7 衛星SARによる地震被害想定の可能性

……………(株式会社パスコ) 笹川 正

91-8 高精度デジタル航空カメラDMCによる地震被害検出技術

……………(アジア航測株式会社) 小野田 敏
空間計測技術活用

91-9 災害時における延焼シミュレーション

……………(株式会社オオバ) 豊田栄造

91-10 人口変化地データベースの整備と活用

……………(株式会社八州) 安田岩夫
パネルディスカッション
「地震災害に備えた空間計測技術の役割」

第92号 2006年9月

「平成17年度受託研究成果」技術報告特集

新専務挨拶

測量技術から空間情報技術へ、測量技術者から地理空間情報
技術者へ

……………財団法人 日本測量調査技術協会 専務理事 井上 誠

巻頭インタビュー この人に聞く[第2回]

新しい時代にふさわしい“国土のものさし”を

……………国土交通省国土地理院長 矢口 彰
先端測量技術「平成17年度受託研究成果」技術報告特集にあ
って

……………財団法人 日本測量調査技術協会 理事・事務局長 堀野正勝
受託研究

92-1 大規模災害時における緊急撮影の実施に関する調査検討作業

……………(アジア航測株式会社) 神前 亘

92-2 地理空間情報の標準化に関する調査検討作業

……………(国際航業株式会社) 竹本 孝

92-3 WMSの国際規格化への地理情報共用Webシステムの対応
に関する検討調査

……………(国際航業株式会社) 溝淵真弓

92-4 沿岸海域地形図・沿岸海域土地条件図数値データ整備に
関する検討作業

……………(国際航業株式会社) 石井邦宙

92-5 地球観測衛星データによる広域熱環境把握技術の開発作業

……………(アジア航測株式会社) 齊藤和也

92-6 衛星写真を用いた地球地図データ作成手法の開発作業

……………(東京カートグラフィック株式会社) 木之下 章

92-7 「宅地利用動向調査」更新手法の開発作業

……………(国際航業株式会社) 山本尉太

92-8 縮尺レベルの異なる地図ベクトルデータの効率的な更新管
理手法に関する調査検討作業

……………(株式会社東京地図研究社) 遠藤宏之

92-9 車載型位置計測システムを用いた地形図修正のための画像
取得に関する調査研究作業……(株式会社パスコ) 青木隆幸

92-10 新しい標高データ作成のための調査研究作業

……………(アジア航測株式会社) 土居原 健

92-11 デジタル写真測量の標準化に関する調査研究作業

……………(朝日航洋株式会社) 津留宏介

第93号 2007年1月

第28回測量調査技術発表会 安全・安心マップづくりワー
クショップ特集

巻頭言

変わり行く測量調査技術年頭所感

……………財団法人 日本測量調査技術協会 会長 伊理正夫
トピック

測技協GISセンターの新展開

……………測技協GISセンター 幹事長 政木英一

93-1 地形判読を支援するELSAMAPの開発

……………(国際航業株式会社) 佐々木 寿

93-2 航空機搭載合成開口レーダ(Pi-SAR)の多周波/多偏波
データを利用した地物判読……………(株式会社パスコ) 野中崇志

93-3 デジタル航空カメラ開発の試み

……………(大成ジオテック株式会社) 横山 巖

93-4 インテリジェント基準点の利活用(未来型測量システム)

……………(株式会社日豊) 波田太至

93-5 三次元地盤データベースの整備と活用

人口変化地DB・宅地ハザードマップから三次元土地条件図
データへ……………(株式会社八州) 安田岩夫

93-6 情報公開用WebGISの開発にみる要件と課題

……………(株式会社パスコ) 八木俊之

93-7 空中移動体による地図生成とポジショニングの現状

……………(アジア航測株式会社) 大鋸朋生

安全・安心マップづくりワークショップ

93-8 地域における安全・安心マップづくり
GIS入門ソフトを用いた緑園都市、横浜市泉区での犯罪マップ
の作成から……………(学術博士 慶應義塾教諭) 太田 弘

93-9 「地域安全マップ」作成における簡易GISソフトの活用と
有効性(三鷹市の例)

……………(東京カートグラフィック株式会社) 菊池 勇

93-10 教育分野におけるWebGISの利用

—「群馬プロジェクト」における地域安全学習の実践—
……………(国際航業株式会社) 中野 崇

93-11 ASP方式によるWebGISの利用

—地域の安心・安全情報の提供事例

……………(株式会社パスコ) 樋口 学
技術部会報告

93-12 災害時に現場で測量技術者はどのように対応したか
—空中計測・マッピング部会 新潟中越大地震被災地調査報告
……………(朝日航洋株式会社) 津留宏介

第94号 2007年7月

地理空間情報推進基本法、改正測量法成立

巻頭インタビュー

今こそ、測量新時代を切りひらく時

……………国土交通省国土地理院長 藤本貴也

この機をとらえ先端測量を活かす展望を

—地理空間情報活用推進基本法と測量業界の課題

……………東京大学空間情報科学研究センター センター長・教授
柴崎亮介

トピック

高解像度航空写真のインターネット公開における注意喚起

……………財団法人日本測量調査技術協会 井上 誠

航空レーザ測量アーカイブデータポータルサイトのご紹介

……………財団法人日本測量調査技術協会 GISセンター 河内一人

地理情報標準 (JPGIS) 適合性認証事業の紹介

……………財団法人日本測量調査技術協会 GISセンター 山田秀之

講座

測地測量の基礎事項 (1) = 楕円体・鉛直線偏差・ジオイド =

……………アイサンテクノロジー株式会社 中根勝見

開催速報

第29回測量調査技術発表会 測技協ワークショップ2007

第95号 2007年9月

「平成18年度受託研究成果」技術報告特集

巻頭インタビュー

日本の地球観測、衛星測位が世界をリードする

……………独立行政法人宇宙航空研究開発機構 理事 堀川 康

受託研究成果報告

先端測量技術「平成18年度受託研究成果」技術報告特集にあ
たって……………財団法人日本測量調査技術協会 堀野正勝

95-1 デジタル写真測量の標準化等に関する調査研究作業

……………朝日航洋株式会社 津留宏介

95-2 防災行政分野における精密地形データ利用促進のための調
査検討作業

……………アジア航測株式会社 畠 周平

95-3 地球観測衛星データによる広域熱環境把握技術の開発作業

……………アジア航測株式会社 斉藤和也

95-4 デジタルオルソ作成に関する調査検討作業

……………株式会社パスコ 成瀬弘晃

95-5 減災情報共有のためのバックボーンデータの整備コストを
検討するための基礎調査業務

……………財団法人日本測量調査技術協会GISセンター 山田秀之

95-6 地理情報標準に準拠したDMデータ作成に関する調査研究
作業

……………財団法人日本測量調査技術協会GISセンター 大伴真吾

講座

測地測量の基礎事項 (2) = 展開法・投影法 =

……………アイサンテクノロジー株式会社 中根勝見

研究室レポート 第1回

……………千葉工業大学 建築都市環境学科/小泉研究室

第96号 2008年3月

第29回測量調査技術発表会 ワークショップ特集

巻頭論文 30年前の夢は今……………伊理正夫
トピック

1 着々と進む地理情報標準 (JPGIS) 適合認証事業

2 国際会議開催のご案内ISO/TC211 第27回総会

96-1 ヒューマンナビゲーションにおける「サインマップ」の可
能性……………(国際航業株式会社) 丸山智康

96-2 川崎市のGPS水準測量の導入効果について

……………(株式会社日豊) 田中 穰

96-3 航空レーザ計測結果の可視化

—赤色立体地図作成法とその発展—

……………(アジア航測株式会社) 千葉達朗

96-4 道路統合管理システム……………(株式会社パスコ) 馬場常年

96-5 地図のブロードキャスト型活用について

……………(株式会社ゼンリン) 青柳京一

96-6 マーシャル諸島マジェロ環礁におけるGPS測量とジオイド

……………(玉野総合コンサルタント株式会社) 大西俊次

96-7 航空機搭載合成開口レーダ (Pi-SAR) による地物判読性
と撮影条件との関係の評価

……………(株式会社パスコ) 柴山卓史

96-8 航空レーザ測量での山岳地域における土砂生産モニタリ
ングによる大規模崩壊地の補足

……………(朝日航洋株式会社) 小林 浩

96-9 富士山大沢崩れの崩壊経年計測とその解釈

……………(国際航業株式会社) 宮田直樹

96-10 土地条件図を利用した災害危険性の評価と表現方法

(国土地理院) 北原 敏夫

96-11 災害発生時での災害状況地図作成(長野県岡谷市の事例)

……………(朝日航洋株式会社) 八木鋼治

96-12 三次元デジタル地図を活用した土砂災害ハザードマッ
プ作成……………(アジア航測株式会社) 白杵伸浩

講座

測地測量の基礎事項 (3) = 座標変換 =

……………(アイサンテクノロジー株式会社) 中根勝見

書評

図解 航空レーザ計測 —基礎から応用まで—

……………名古屋大学災害対策室長 鈴木康弘

研究室レポート 第2回

……………金沢工業大学 環境土木工学科/鹿田研究室

第97・98合併号 2008年10月

「平成19年度受託研究成果」技術報告特集

巻頭インタビュー

国土地理院がめざす地理空間情報社会

……………国土交通省 国土地理院 院長 小牧和雄

トピック

開催報告 第30回測量調査技術発表会・記念講演・測技協ワ
ークショップ2008

受託研究成果報告

「平成19年度受託研究成果」技術報告特集にあたって

……………理事・事務局長 堀野正勝

1 減災を目指した国土監視技術の開発に関する運営委員会支

- 援及び実証実験選定補助業務……GISセンター 山田秀之
- 2 平成19年度国土情報の普及促進のための情報提供手法に関する調査……GISセンター 羽鳥友彦
- 3 地理空間情報の標準化に関する調査研究作業……GISセンター (朝日航洋株式会社) 大伴真吾
- 4 基盤地図情報整備における製品仕様書の調査検討業務……GISセンター (国際航業株式会社) 岡田泰征
- 5 基盤地図情報の整備・更新手法及び利活用等に関する調査・検討作業……GISセンター 藤原敏郎
- 6 デジタルオルソの製品仕様書等に関する調査検討業務……GISセンター (アジア航測株式会社) 住田英二
- 7 基盤地図情報作成のための検証データ作成及び品質評価に関する研究作業
…空中計測・マッピング部会 (朝日航洋株式会社) 津留宏介
- 8 精密3D電子基盤情報利用促進講習会の企画及び実施作業……航空レーザWG (アジア航測株式会社) 嶋 周平
- 9 ALOS/PRISMのRPCモデルのデジタル図化機による精度検証業務……ALOS精度検証WG (アジア航測株式会社) 内田 修
- 投稿論文
- 10 セミ・ダイナミック補正の測量作業への適用について (地殻変動パラメータの作成と検証)
…… (株式会社ニコン・トリンプル) 五十嵐祐一
- 部会報告
- 11 地図のWebサービスに関するAPI調査 (自主研究成果報告 その1)……財団法人 日本測量調査技術協会 GIS部会
- 研究室レポート 第3回
……東京電機大学 理工学部 建設環境工学科/近津研究室
航空レーザ計測による古墳分布調査について

第99号 2009年3月

- 第30回測量調査技術発表会 ワークショップ特集
巻頭インタビュー 新たな国土の品質管理が問われている
……国土交通省大臣官房技術審議官 関 克己
- トピック
開催報告
ISO/TC211 第27回総会 つくば
- 99-1 地震防災に有効な安全・安心マップについて
—地図のパワーを地震防災に活かすスパイラスアプローチ—
……京都大学防災研究所 林 春男
- 99-2 法定図書等への利活用を重視した基盤データの整備と更新手法の仕組みについて
……国際航業株式会社 伊藤 裕
- 99-3 空間的解析手法を用いたダイナミック3Dビジュアライゼーション……株式会社パスコ 佐藤俊明
- 99-4 航空レーザスキャナを利用した崩壊地抽出支援手法
……国際航業株式会社 佐藤 匠
- 99-5 地方における地震防災マップ作成事例
……株式会社日本海コンサルタント 荒井秀和
- 99-6 埼玉県宮代町の地震ハザードマップ
……株式会社パスコ 下村博之
- 99-7 空撮画像を用いた地震による建物被害地域の自動抽出手法とその適用可能性について……アジア航測株式会社 三富 創
- 99-8 地上型レーザースキャナ計測による文化財への活用事例
……株式会社国土開発センター 徳田義孝

- 99-9 航空レーザ計測におけるコース間調整向上の検討
……アジア航測株式会社 吉永 剛
- 99-10 航空レーザ計測における特定植生の影響
……測技協航空レーザWG 大坪和幸
- 99-11 他の地物と交差した建物編集に関する研究
キーワード：大縮尺地図、建物編集、交差
……朝日航洋株式会社 津留宏介
- 研究室レポート 第4回
……千葉大学 環境リモートセンシング研究所/建石研究室

第100号 2009年8月

- 巻頭言
新しい時代への測量技術者の役割……国土地理院長 小牧和雄
百号を顧みて
……財団法人 日本測量調査技術協会 会長 伊理正夫
- APA100号に寄せて
……法政大学デザイン工学部 都市環境デザイン工学科
教授 森田 喬
- 100号の発刊に寄せて
……財団法人 日本測量調査技術協会 技術委員長 島村秀樹
- 100号記念企画
- 100-1 インフラストラクチャー事業の今後と測量調査
……東京都市大学 学長 中村英夫
- 100-2 DMは何を変えたか
……アジア航測株式会社 住田英二
- 100-3 GPSは何を変えたか
……国際航業株式会社 長谷川浩二
- 100-4 GISは何を変えたか……株式会社パスコ 嶋田忠男
- 100-5 国土管理のための測量技術の新たな展開
……国土管理と測量に関する研究会
APAから先端測量技術1号~100号目次一覧
- トピック
開催報告 第31回測量調査技術発表会・ワークショップ2009
地理空間情報フォーラム2009
開催報告 第1回 日韓航空LiDAR測量 Symposium
……空中計測・マッピング部会 航空レーザWG
- 第30回測量調査技術発表会 発表論文
- 100-6 ダイナミック測地座標管理システム
……株式会社日豊 伊藤広和
- 100-7 任意のGPS測位点におけるICタグ用四次元座標の管理
……株式会社日豊 新出陽平
- 測量調査技術の変遷2009